

データリンク（操作編）

目次

1. 機器表の入力	2
キーの設定/Excelのセル位置指定	
Excelから読み込み	
2. 機器表の出力	11
キーの設定/Excelのセル位置指定	
Excelに保存	
3. 衛生器具表の出力	20
キーの設定/Excelのセル位置指定	
Excelに保存	
4. ダンパー発注表の出力	27
キーの設定/Excelのセル位置指定	
Excelに保存	
5. 弁リストの出力	35
キーの設定/Excelのセル位置指定	
Excelに保存	
6. 分電盤表の貼り付け	43
キーの設定/Excelのセル位置指定	
レブロに表を貼り付け	

更新日：2018/10/31 Rebro2018対応

1. 機器表の入力

Excelで作成した機器表などに記載された値を図面上に配置されたレプロの要素のプロパティに読み込みます。

記号	名称	機器仕様		相-電圧 (φ-V)	動力 (kW)	起動 方式	台数	操作方式 手元 遠方	遠方監視 運転 故障	非常 電源	設置 場所	備 考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 4方向	単相	0.028		8	○			1FL 事務室	○○工業 FXABC36D
		冷房能力(kW)	3.6	200V								
		暖房能力(kW)	4									
		ファン(kW)	0.053×1									
		風量(m³/min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10									
		液管/ガス管(mm)	φ6.4/φ12.7									
		質量(kg)	24.5									



プロパティ

- パッケージエアコン(ユーザー-部材)
- サイズとルート
 - 基準フロア 1FL
 - シャフト 1.1m
 - 高さ 2600 mm
- 部品情報
 - 機器番号 PAC-1
 - 枝番号
 - 名称 ラウンドフローカセット形 ビル用マルチエアコン
 - 型番 36型
 - 機器分類コード
- 接続先の親の盤
 - 盤名称
 - 種類
 - 回路番号
 - 添字
- 単線
 - 複線・単線 複線
 - 記号の倍率 100 %
 - 常に平面記号を... しない
- スペース
 - 部屋 事務室1 (部屋に依存)
 - 施工区分 施工区分未設定 (ゾーンに依存)
- 拾い集計
 - グループ 機器・器具 / パッケージエアコン
 - 集計する する

プロパティ

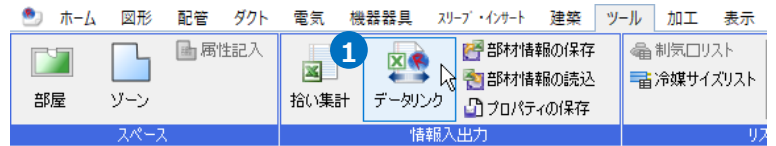
- パッケージエアコン(ユーザー-部材)
- カスタム
 - データリンク更新日 2018/8/21 13:35:58
 - データリンク更新フ (D)機器表-機器表の入力.xlsx
- サイズとルート
 - 基準フロア 1FL
 - シャフト 1.1m
 - 高さ 2600 mm
- 部品情報
 - 機器番号 PAC-1
 - 枝番号
 - 名称 ビル用マルチ室内機
 - 型番 天井カセット形 4方向
 - 機器分類コード
 - 冷房能力(kW) 3.6
 - 暖房能力(kW) 4
 - ファン(kW) 0.053×1
 - 風量(m³/min) (急)12.5 (強)11.5 (弱)10
 - 液管/ガス管(mm) φ6.4/φ12.7
 - 質量(kg) 24.5
 - 相 単相
 - 電圧(V) 200V
 - 動力(kW) 0.028
 - 操作方式 手元
 - メーカー名 ○○工業
 - メーカー型番 FXABC36D

キーの設定

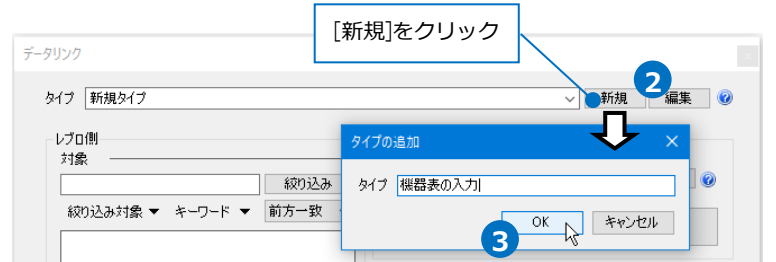
機器表の内容を読み込む図面「図面－機器表の入力(サンプル事務所).reb」を開きます。

この図面のパッケージエアコンに機器表の内容を読み込みます。機器には機器番号が設定されています。

- 1 [ツール]タブ－[データリンク]をクリックします。



- 2 [データリンク]ダイアログが開きます。タイプの[新規]をクリックします。

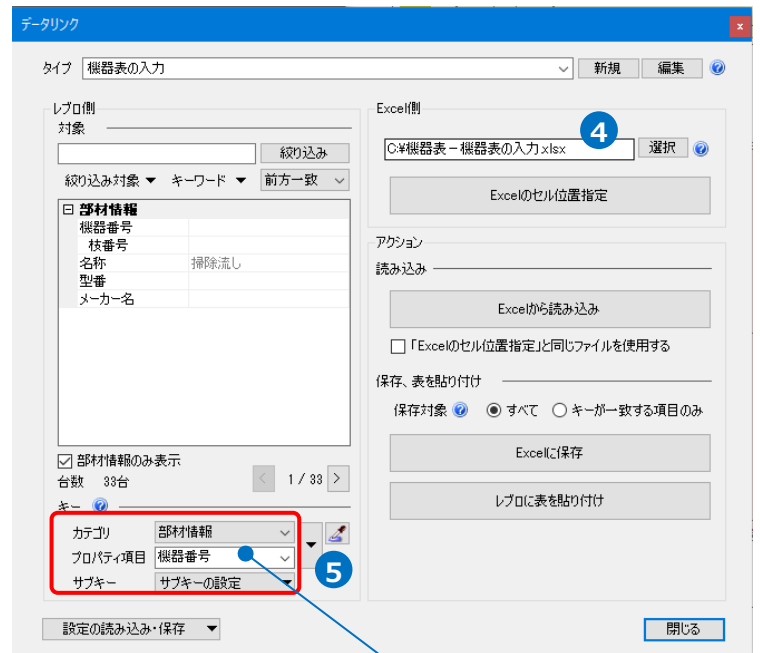


- 3 [タイプの追加]ダイアログが開きます。タイプ名を入力して[OK]をクリックします。

- 4 [Excelファイルの選択]ダイアログが開きます。

データを読み込むExcelファイル

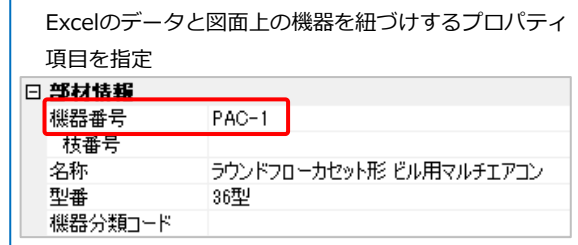
「機器表－機器表の入力.xlsx」を選択し、
[開く]をクリックします。



- 5 [レプロ側]の[キー]に、Excelファイルの内容とレプロの機器器具の情報を紐づけるプロパティ項目を選択します。

[カテゴリ]：部材情報

[プロパティ項目]：機器番号



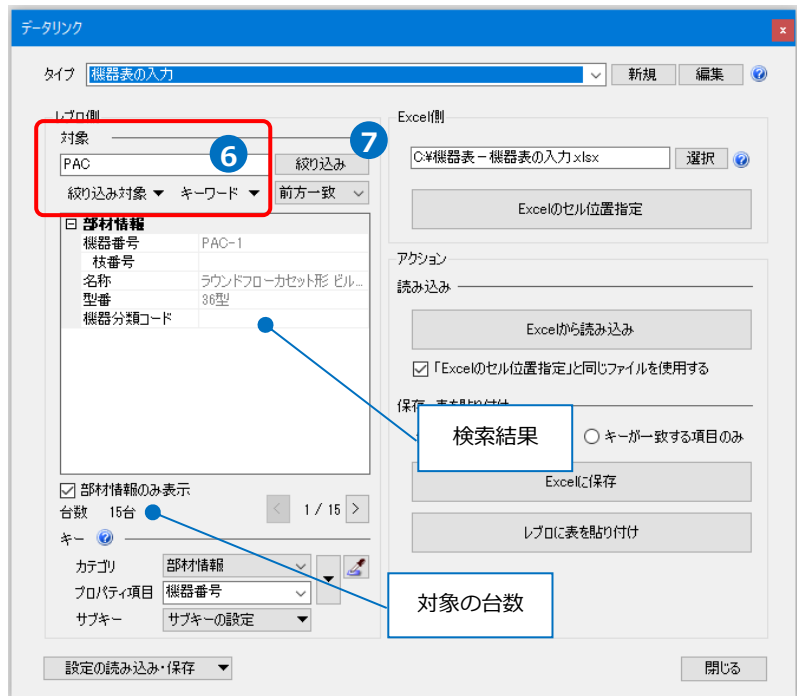
- 6 Excelから値を読み込む対象要素を絞り込みます。

[対象]の入力欄に「PAC」と入力します。

[絞り込み対象]や[キーワード]で条件を絞ることもできます。

- 7 [絞り込み]をクリックします。

部材検索が実行され、検索キーワードと一致した部材が検索結果に表示されます。リストに表示された部材がデータリンクの対象となります。

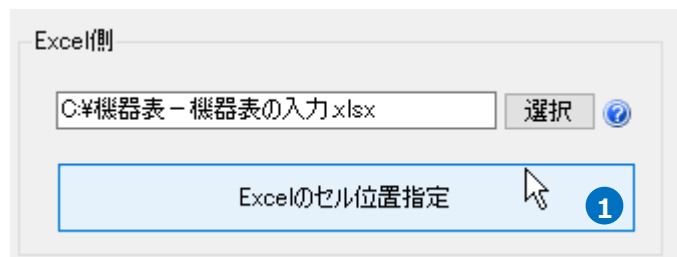


Excelのセル位置指定

読み込む範囲の設定

- 1 [Excel側]の[Excelのセル位置指定]をクリックします。

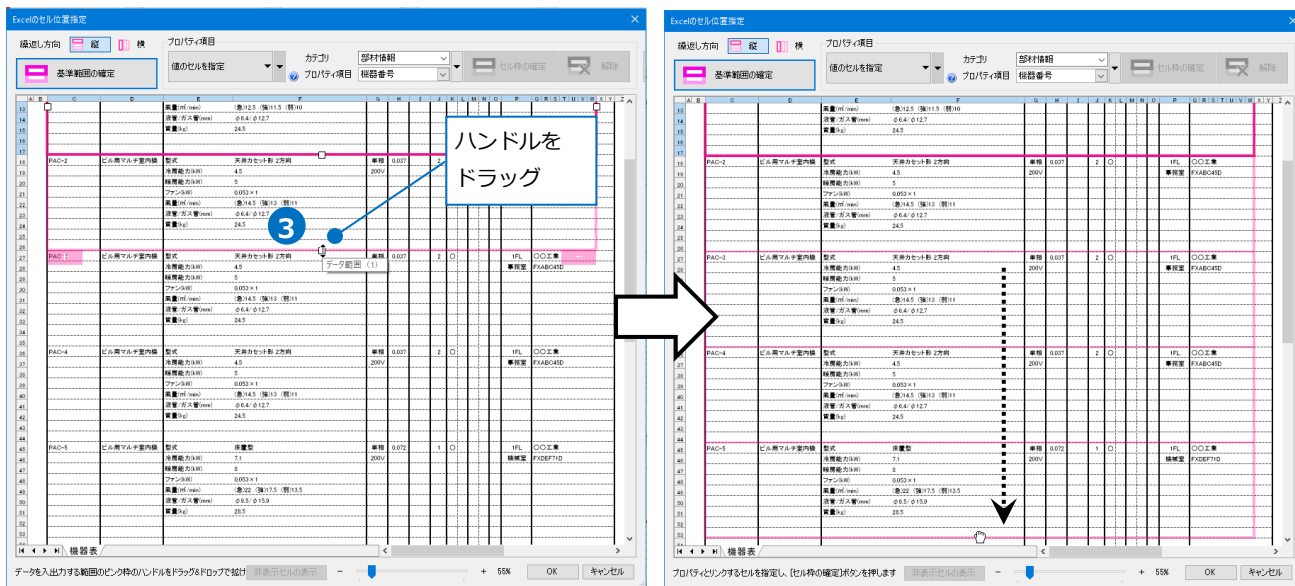
[Excelのセル位置指定]ダイアログが開き、選択したExcelファイルの内容が表示されます。



- 2 [Excelのセル位置指定]ダイアログで1つ目の要素のデータに該当する範囲を選択し、[基準範囲の確定]をクリックします。基準となる範囲(濃いピンク色の枠)が確定します。



- 3 薄いピンク色の枠上のハンドルをドラッグし、データが繰り返す範囲(薄いピンク色の枠)を指定します。
ここで決められた範囲内のデータが、レブロの要素に読み込む対象となります。

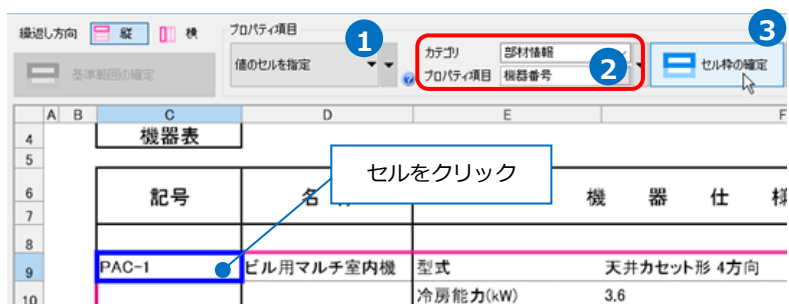


セルにプロパティ項目を割り当て

既存の項目を割り当て

基準となる範囲内のセルに対し、図面上の機器のプロパティ項目を割り当てます。

- 1 プロパティに記入するセル (C9) を指定し、[プロパティ項目]は「値のセルを指定」を選択します。
- 2 [カテゴリ]、[プロパティ項目]でレブロの要素と関連付けるプロパティの項目を指定します。
[カテゴリ] : 部材情報
[プロパティ項目] : 機器番号



- 3 [セル枠の確定]をクリックします。
赤色枠内の選択したセルが青色枠で囲われ、相対位置が同じピンク色枠内のセルが水色枠で囲われます。

4 その他のセルも同様に指定します。

機器表			
記号	名称	機器仕様	
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 4方向

4-1 4-2 4-3

番号	カテゴリ	プロパティ項目
4-1	部材情報	機器番号
4-2	部材情報	名称
4-3	部材情報	型番

項目を新規に追加して割り当て

図面上に配置した機器のプロパティ項目にない項目を追加し、割り当てます。

1 プロパティに記入するセル（C10）を指定し、[プロパティ項目]は「値のセルを指定」を選択します。

2 [カテゴリ]、[プロパティ項目]でレプロの要素と関連付けるプロパティの項目を指定します。

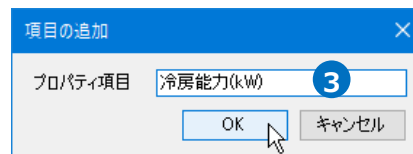
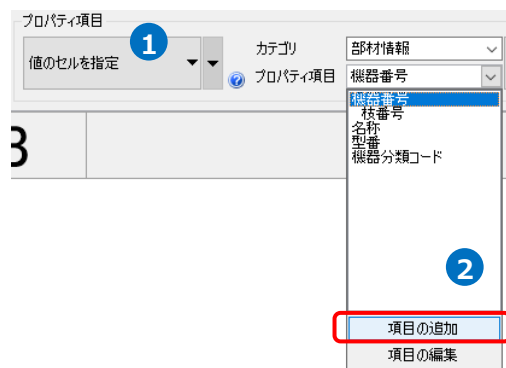
[カテゴリ]：部材情報

[プロパティ項目]は[項目の追加]をクリックします。

3 [項目の追加]ダイアログが表示されます。

[プロパティ項目]に「冷房能力(kW)」と記入します。

[OK]をクリックします。



4 [プロパティ項目]が追加されます。

その他のセルも同様に指定します。

番号	カテゴリ	プロパティ項目
4-1	部材情報	冷房能力(kW)
4-2	部材情報	暖房能力(kW)
4-3	部材情報	ファン(kW)
4-4	部材情報	風量(m ³ /min)
4-5	部材情報	液管/ガス管 (mm)
4-6	部材情報	質量(kg)
4-7	部材情報	相
4-8	部材情報	電圧(V)
4-9	部材情報	動力(kW)
4-10	部材情報	メーカー名
4-11	部材情報	メーカー型番

プロパティ項目

値のセルを指定 カテゴリ 4

プロパティ項目

機 器 仕 様	
型式	天井カセット形 4方向
冷房能力(kW)	3.6 4-1
暖房能力(kW)	4 4-2
ファン(kW)	0.053 × 1 4-3
風量(m ³ /min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10 4-4
液管/ガス管(mm)	φ 6.4 / φ 12.7 4-5
質量(kg)	24.5 4-6

相-電圧 (φ-V)	動力 (kW)	起動 方式	台数	操作方式 手元遠方	遠方監視 運転故障	非常 電源	設 置 場 所	備 考
4-7 单相	0.028 4-9		8	○			1FL 事務室	○○工業 4-10 FXABC36D 4-11

値変換

Excel上の値を変換して機器のプロパティ項目を割り当てます。

- セル(K9~L9)を指定し、[プロパティ項目]は、[値のセルを指定(値変換)]を選択します。
- [プロパティ項目]で、[項目の追加]をクリックし、「操作方法」を追加します。
- [セル枠の確定]をクリックします。

プロパティ項目

値のセルを指定(値変換) カテゴリ 2

セル枠の確定 3

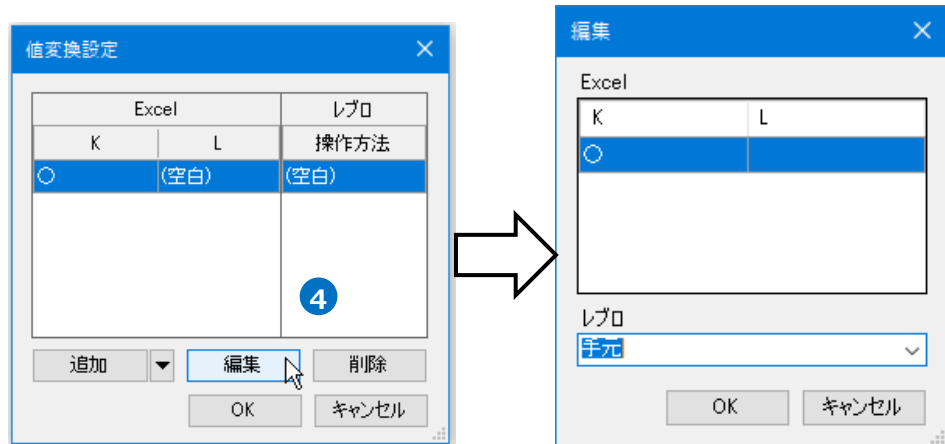
H I J K L M N O

動力 (kW)	起動 方式	台数	操作方式 手元遠方	遠方監視 運転故障	非常 電源
0.028		8	○		

セルを指定

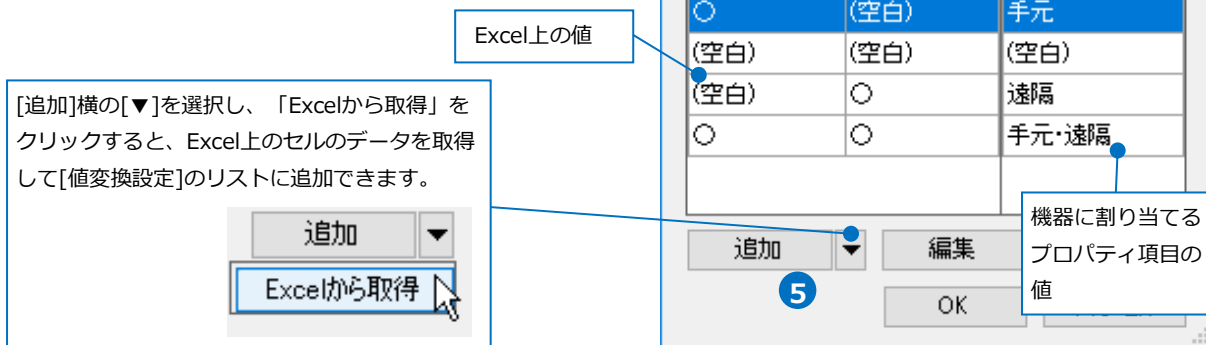
4 [値変換設定]ダイアログが開きます。

[編集]をクリックします。[編集]ダイアログの[レプロ]項目に変換する文字を入力します。
[OK]をクリックして設定します。

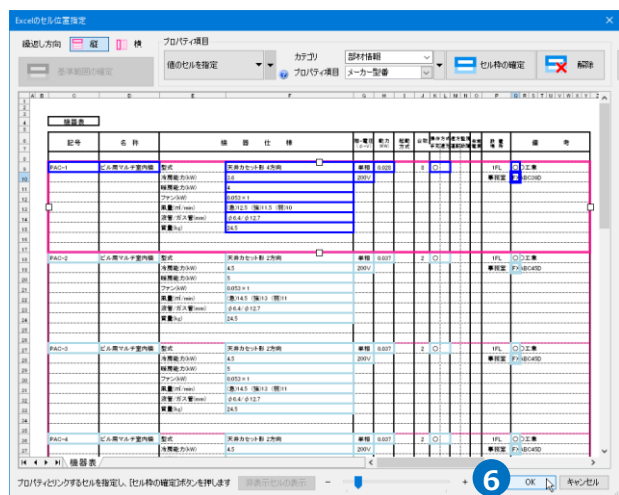


5 [追加]をクリックし、その他の変換方法を設定します。

設定ができれば、[OK]をクリックします。



6 セル枠をすべて設定後、[OK]をクリックします。



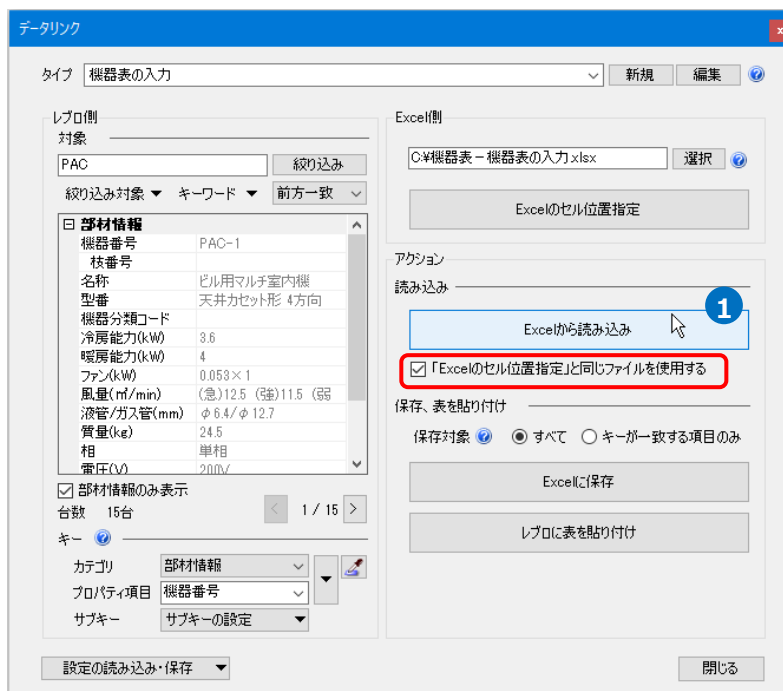
Excelから読み込み

- 1 [「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する]にチェックを入れ、[Excelから読み込み]をクリックします。

Memo

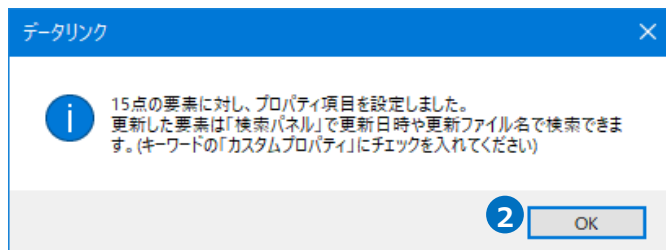
[「Excelのセル位置指定」と同じファイルを使用する]にチェックを入れると、[Excelのセル位置指定]で指定されたファイルが[Excelから読み込み]で参照されます。

チェックを外すと、[Excelから読み込み]で参照するファイルを指定します。



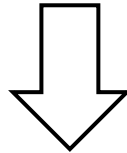
- 2 プロパティ項目が設定された要素の数が表示されます。

[OK]をクリックします。



3 指定した機器にプロパティ項目が設定されます。

記号	名称	機器仕様		相-電圧 (φ-V)	動力 (kW)	起動 方式	台数	操作方式 手元遠方	遠方監視 運転故障	非常 電源	設 置 場 所	備 考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 4方向	单相	0.028		8	○			1FL 事務室	○工業 FXABC36D
		冷房能力(kW)	3.6	200V								
		暖房能力(kW)	4									
		ファン(kW)	0.053×1									
		風量(m ³ /min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10									
		液管/ガス管(mm)	φ 6.4/ φ 12.7									
		質量(kg)	24.5									



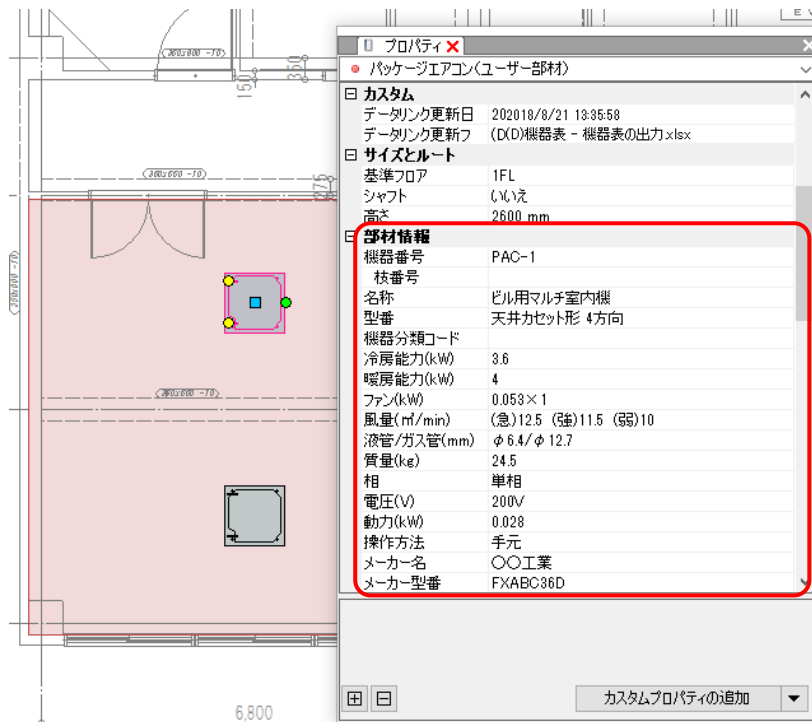
● パッケージエアコン(ユーザー部材)

☐ 部材情報

機器番号	PAC-1
枝番号	
名称	ビル用マルチ室内機
型番	天井カセット形 4方向
機器分類コード	
冷房能力(kW)	3.6
暖房能力(kW)	4
ファン(kW)	0.053×1
風量(m ³ /min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10
液管/ガス管(mm)	φ 6.4/ φ 12.7
質量(kg)	24.5
相	单相
電圧(V)	200V
動力(kW)	0.028
操作方法	手元
メーカー名	○○工業
メーカー型番	FXABC36D

2. 機器表の出力

図面上の機器のプロパティ情報を、機器表のフォーマットが入ったExcelファイルまたはCSVファイルに出力します。

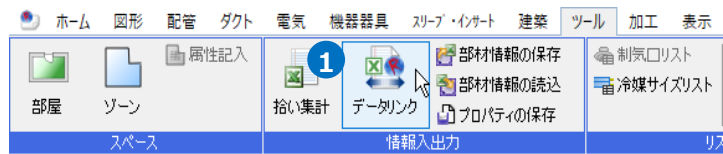


記号	名称	機器仕様		相-電圧 (φ-V)	動力 (kW)	起動 方式	台数	操作方式 手元 遠方	遠方監視 運転 故障	非常 電源	設置 場所	備考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式	天井カセット形 4方向	単相	0.028		8	○			1FL	○○工業
		冷房能力(kW)	3.6	200V							事務室	FXABC36D
		暖房能力(kW)	4									
		ファン(kW)	0.053×1									
		風量(m³/min)	(急)12.5 (強)11.5 (弱)10									
		液管/ガス管(mm)	φ 6.4/ φ 12.7									
		質量(kg)	24.5									

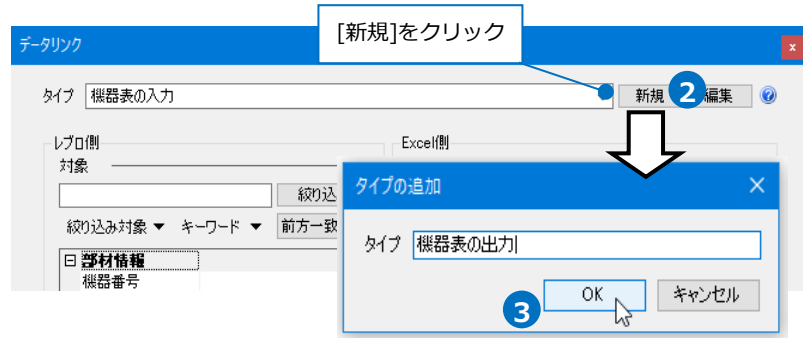
キーの設定

プロパティ情報を出力する図面「図面－機器表の出力(サンプル事務所).reb」を開きます。

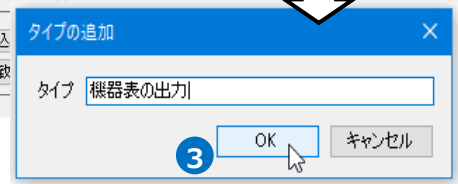
1 [ツール]タブ－[データリンク]をクリックします。



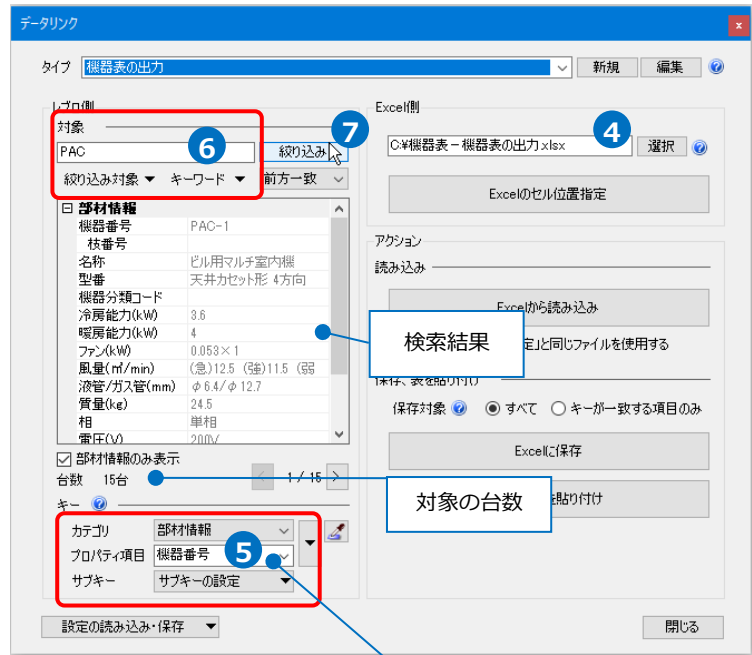
2 [データリンク]ダイアログが開きます。
[タイプ]の[新規]をクリックします。



3 [タイプの追加]ダイアログが開きます。
タイプ名を入力し、[OK]をクリックします。



4 [Excelファイルの選択] ダイアログが開きます。
データを出力するExcelファイル「機器表－機器表の出力.xlsx」を選択し、
[開く]をクリックします。



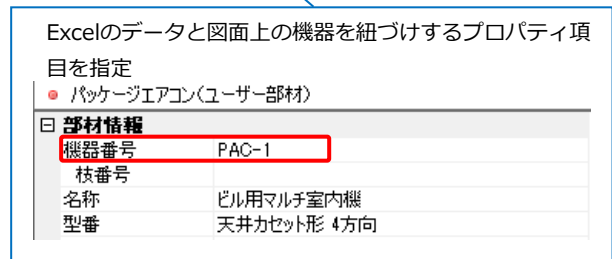
5 [レプロ側]の[キー]に、レプロの機器器具の
情報とExcelファイルを紐づけするプロパティ項目
を選択します。
[カテゴリ]：部材情報
[プロパティ項目]：機器番号

6 Excelに値を保存する対象要素を絞り込み
ます。

[対象]の入力欄に「PAC」と入力します。
[絞り込み対象]や[キーワード]で条件を絞ることもできます。

7 [絞り込み]をクリックします。

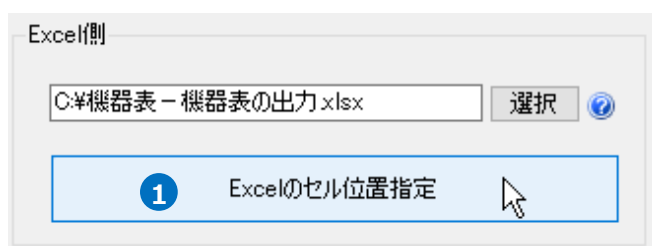
部材検索が実行され、検索キーワードと一致した部材が検索結果に表示されます。リストに表示された部材がデータリンクの対象となります。



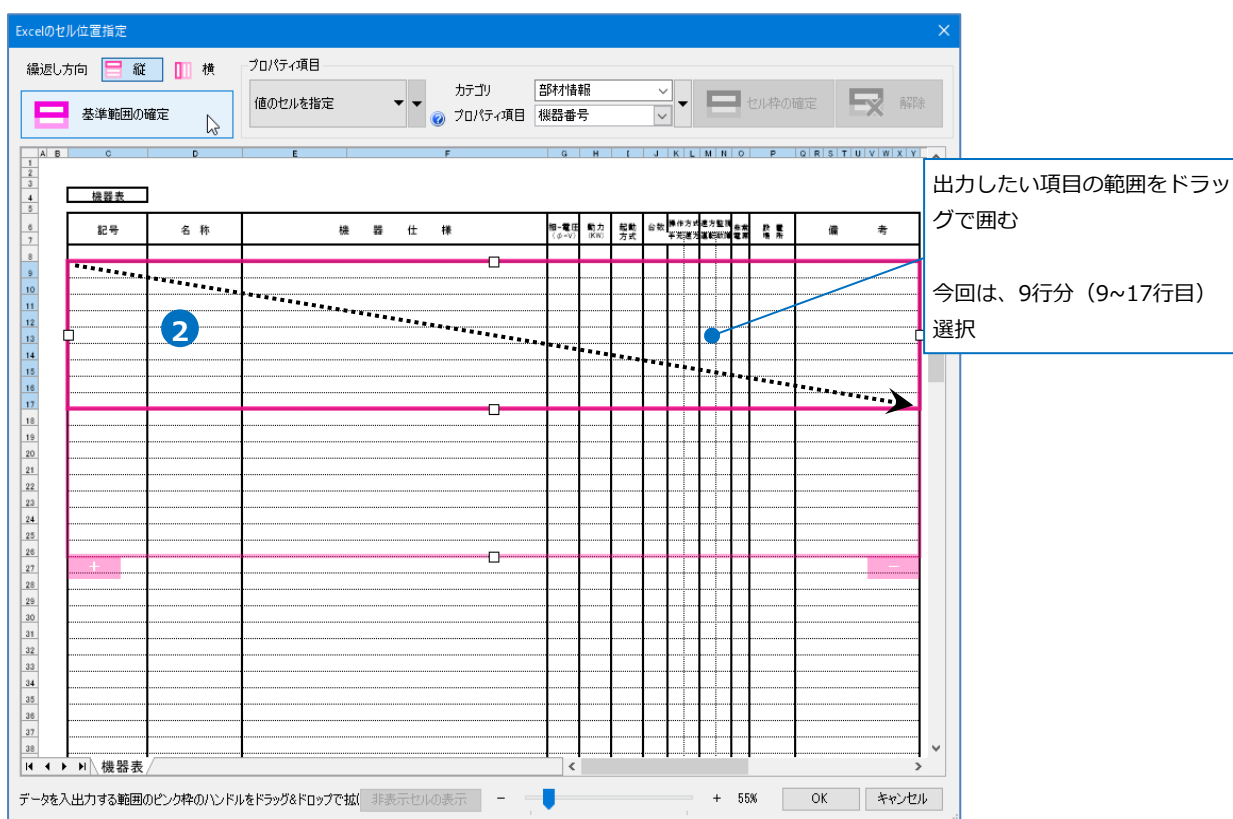
Excelのセル位置指定

読み込む範囲の設定

- 1 [Excel側]の[Excelのセル位置指定]をクリックします。
[Excelのセル位置指定]ダイアログが開き、選択したExcelファイルの内容が表示されます。



- 2 [Excelのセル位置指定]ダイアログで1つ目の要素のデータに該当する範囲を選択し、[基準範囲の確定]をクリックします。
基準となる範囲(濃いピンク色の枠)が確定します。

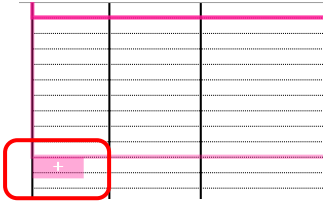
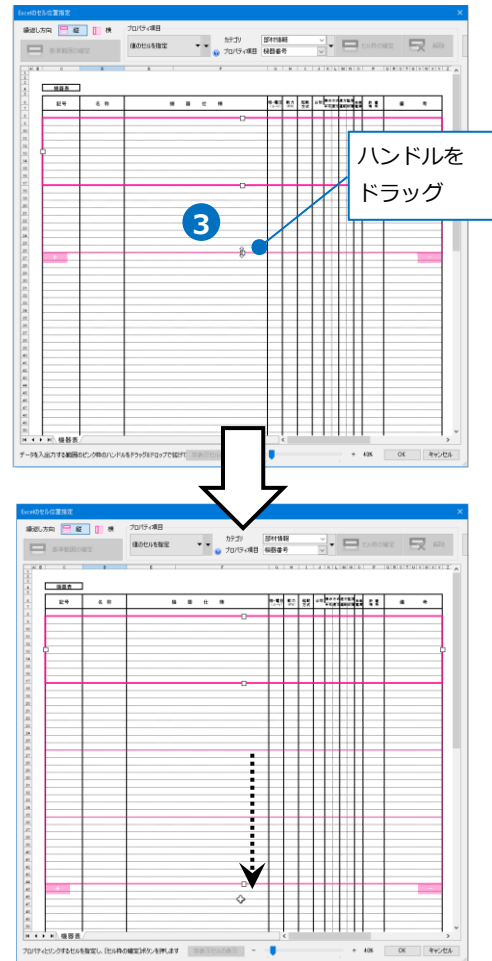


出力したい項目の範囲をドラッグで囲む
今回は、9行分(9~17行目)選択

- ③ 薄いピンク色の枠上のハンドルをドラッグし、データが繰り返す範囲(薄いピンク色の枠)を指定します。
ここで決められた範囲が、1シート分のデータ出力範囲です。

Memo

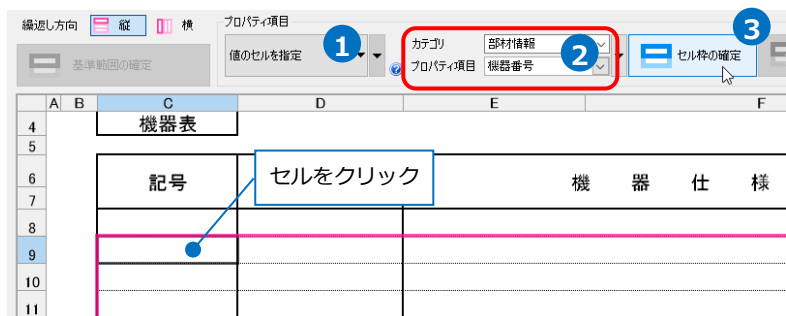
連続していない位置に表の続きがある場合は、「+」をクリックすると、離れた位置に枠の位置を指定することができます。

セルにプロパティ項目を割り当て

既存の項目を割り当て

- ① 項目を出力するセル(C9)を選択し、[プロパティ項目]は[値のセルを指定]を選択します。
- ② [カテゴリ]、[プロパティ項目]でレプロの要素と関連付ける項目を指定します。
[カテゴリ]：部材情報
[プロパティ項目]：機器番号
- ③ [セル枠の確定]をクリックします。



赤色枠内の選択したセルが青色枠で囲われ、相対位置が同じピンク色枠内のセルが水色枠で囲われます。

4 その他のセルも同様に指定します。

記号	名称	機 器 仕 様	
4-1	4-2	4-3	
		4-4	
		4-5	
		4-6	
		4-7	
		4-8	
		4-9	

相-電圧 (φ-V)	動力 (kW)	起動 方式	台数	操作方式 手元遠方	遠方監視 運転故障	非常 電源	設 置 場 所	備 考
4-10	4-12		4-13				4-14	4-16
4-11							4-15	4-17

番号	カテゴリ	プロパティ項目
4-1	部材情報	機器番号
4-2	部材情報	名称
4-3	部材情報	型番
4-4	部材情報	冷房能力(kW)
4-5	部材情報	暖房能力(kW)
4-6	部材情報	ファン(kW)
4-7	部材情報	風量(m ³ /min)
4-8	部材情報	液管/ガス管(mm)
4-9	部材情報	質量(kg)

番号	カテゴリ	プロパティ項目
4-10	部材情報	相
4-11	部材情報	電圧(V)
4-12	部材情報	動力(kW)
4-13	プロパティ以外 の項目	台数
4-14	サイズとルート	基準フロア
4-15	スペース	部屋
4-16	部材情報	メーカー名
4-17	部材情報	メーカー型番

Memo

[カテゴリ]を「プロパティ以外の項目」と指定し、[プロパティ項目]を「台数」と指定すると、図面からキーに一致する部材の台数を取得し、Excelに出力します。

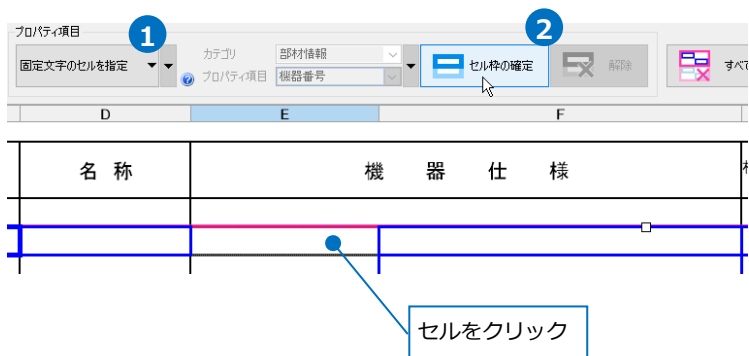
カテゴリ	プロパティ以外の項目
プロパティ項目	台数

固定文字のセルを指定

- 1 項目名を直接記入する場合は、該当のセル(E9)を選択し、[プロパティ項目]から[固定文字のセルを指定]を選択します。

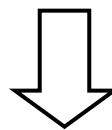
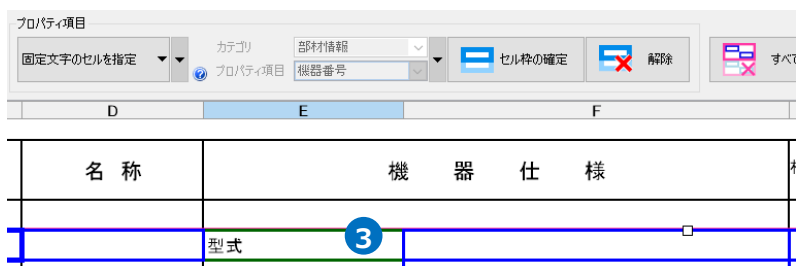
- 2 [セル枠の確定]をクリックします。

赤色枠内の選択したセルが緑枠で囲われ、相対位置が同じピンク色枠内のセルが黄緑枠で囲われます。



- 3 項目名を入力します。

その他のセルも同様に入力します。



繰返し方向 縦 横

プロパティ項目

固定文字のセルを指定

カテゴリ 部品情報

プロパティ項目 機器番号

基準範囲の確定

記号	名称	機器仕様
		型式
		冷房能力(kW)
		暖房能力(kW)
		ファン(kW)
		風量(m ³ /min)
		液管/ガス管(mm)
		質量(kg)

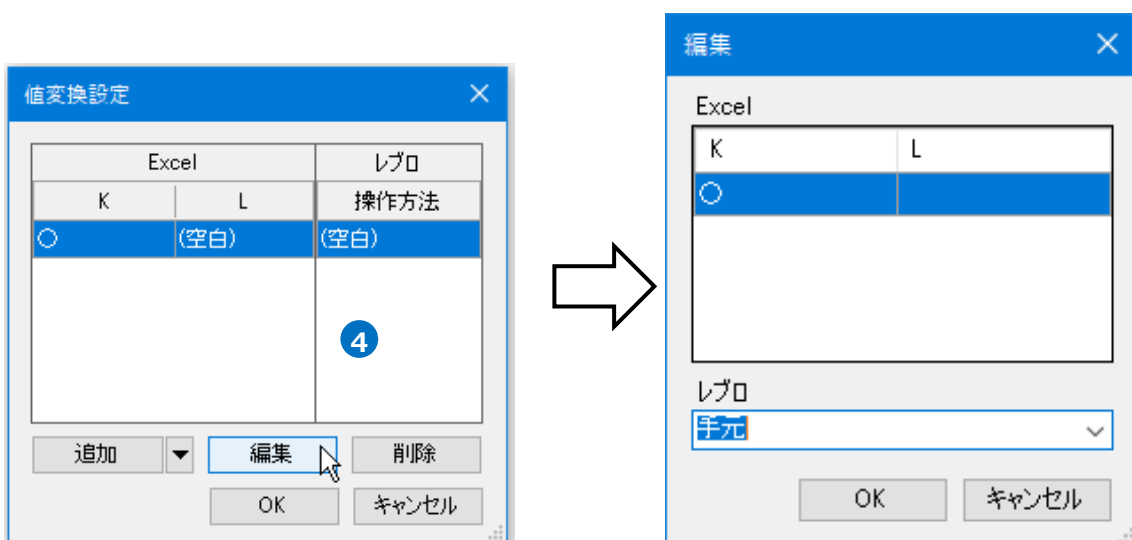
値変換

- 1 「操作方式」のセル (K9~L9) を選択します。
レプロの値を変換してExcelに出力する場合は、[プロパティ項目]で[値のセルを指定(値変換)]を選択します。
- 2 [カテゴリ]、[プロパティ項目]でレプロの要素と関連付ける項目を指定します。
[カテゴリ]：部材情報
[プロパティ項目]：操作方法
- 3 [セル枠の確定]をクリックします。



- 4 [値変換設定]ダイアログが開きます。

[編集]をクリックして、[編集]ダイアログの[レプロ]項目に変換する文字を入力し、[OK]をクリックして設定します。



- 5 [追加]をクリックして、その他の変換方法を設定します。

設定ができれば、[OK]をクリックします。

Memo
値変換設定で指定した内容で変換してExcelに出力されます。

操作方式	
手元	遠隔
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

Excelに出力する値

値変換設定

Excel		レプロ
K	L	操作方法
<input type="radio"/>	(空白)	手元
(空白)	(空白)	(空白)
(空白)	<input type="radio"/>	遠隔
<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	手元・遠隔

追加 5 編集 OK キャンセル

機器のプロパティ項目の値

- 6 セル枠をすべて設定後、[OK]をクリックします。

Excelのセル位置指定

値のセルを指定

プロパティ項目: 機器番号

セル枠の確定

記号	名称	機器仕様	種-電圧	動力	駆動	駆動	駆動	駆動	駆動	駆動	駆動	駆動	駆動	駆動	駆動	駆動	駆動	駆動	駆動	駆動
	型式																			
	消費電力(W)																			
	消費電力(kW)																			
	ファン(W)																			
	質量(kg)																			
	質量(m)																			
	質量(ガス)																			
	質量(g)																			

プロパティとリンクするセルを指定し、[セル枠の確定]ボタンを押します

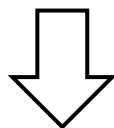
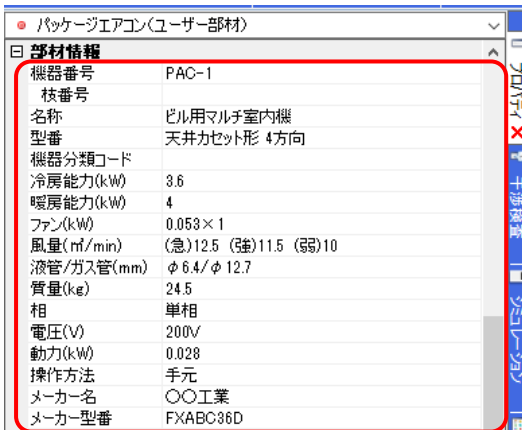
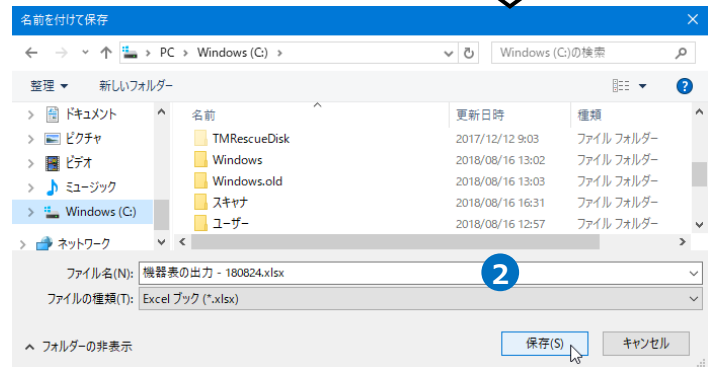
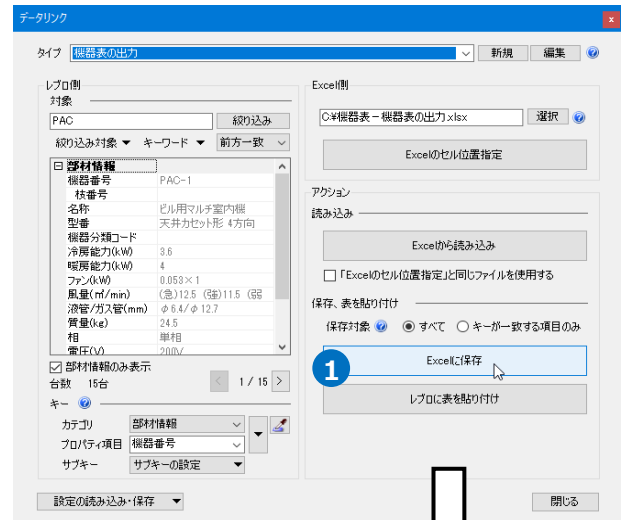
6 OK キャンセル

Excelに保存

1 [Excelに保存]をクリックします。

2 [名前をつけて保存]ダイアログが開きます。
保存場所を指定して、[保存]をクリックします。

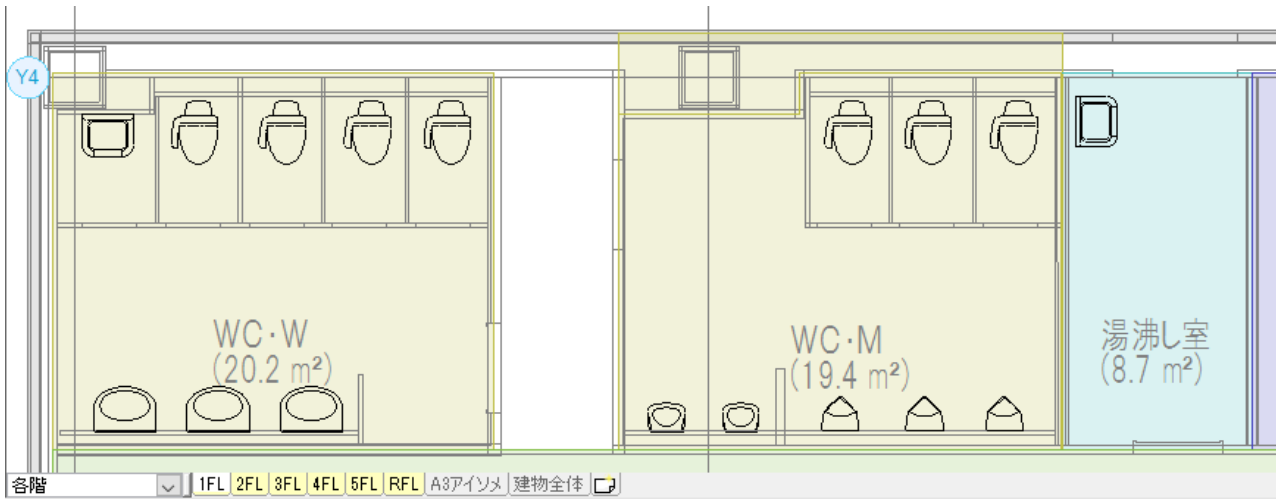
3 プロパティ情報がExcelに出力されます。



記号	名称	機器仕様	相-電圧 (φ-V)	動力 (kW)	起動 方式	台数	操作方式 手元/遠方	遠方監視 運転/故障	非常 電源	設置 場所	備考
PAC-1	ビル用マルチ室内機	型式 天井カセット形 4方向	単相 200V	0.028		8	○			1FL 事務室	○工業 FXABC36D
		冷房能力(kW)		3.6							
		暖房能力(kW)		4							
		ファン(kW)		0.053×1							
		風量(m³/min)		(急)12.5 (強)11.5 (弱)10							
		液管/ガス管(mm)		φ 6.4/φ 12.7							
		質量(kg)		24.5							

3.衛生器具表の出力

図面上にある衛生器具のフロア、部屋ごとの台数を衛生器具表のフォーマットが入ったExcelファイルまたはCSVファイルに出力します。

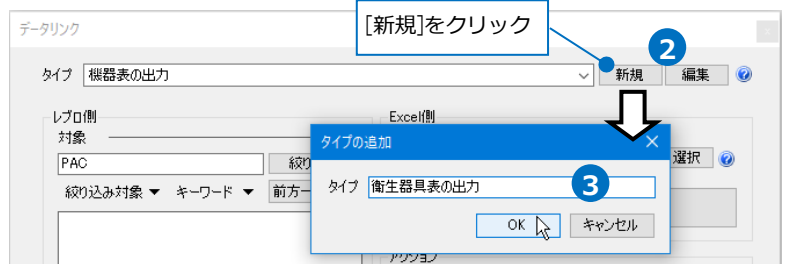
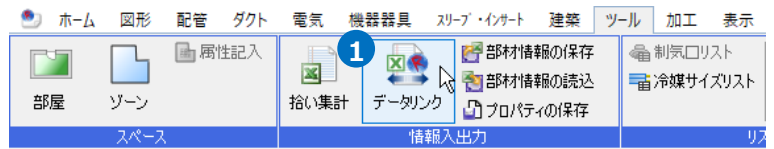


				1FL		2FL		3FL		4FL		5FL		計	備考
				WC・M	湯沸し室	WC・M	湯沸し室	WC・M	湯沸し室	WC・M	湯沸し室	WC・M	湯沸し室		
8	器具名称	品番	付属品												
9	パブリック用 壁掛小便器	TR450	D60A	3		3		3		3		3		15	
10	パブリック用 腰掛便器	CER1100	FAS-153, BG210, CS10	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	35	
11	壁掛手洗器	REF450	K35D	2		2		2		2		2		10	
12	壁掛洗面器	RES750	HF35		3		3		3		3		3	15	
13	掃除流し	SK2	ER25	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	

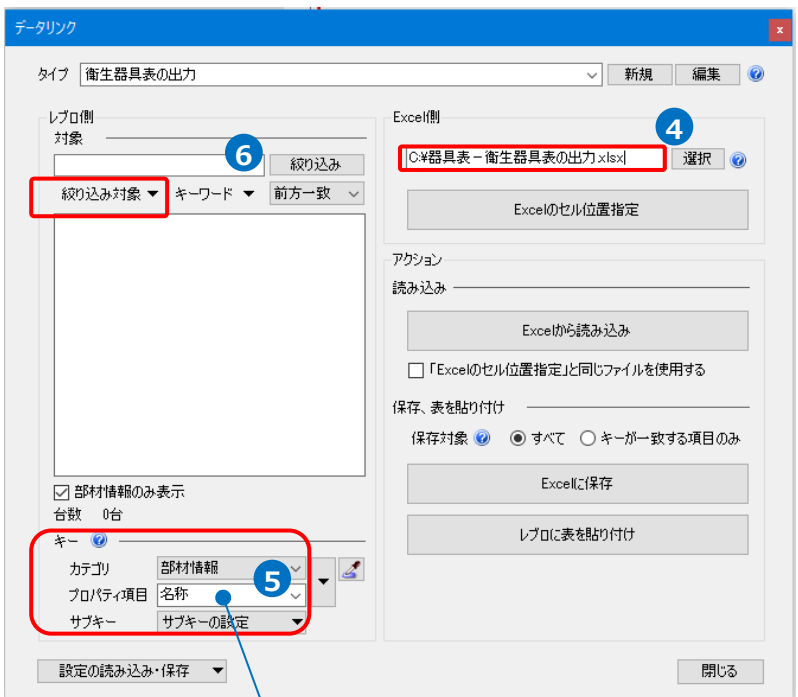
キーの設定

衛生器具表を出力する図面「図面-衛生器具表の出力.reb」を開きます。
この図面には部屋名が設定されています。

- 1 [ツール]タブ-[データリンク]をクリックします。
- 2 [データリンク]ダイアログが開きます。
タイプの[新規]をクリックします。
- 3 [タイプの追加]ダイアログが開きます。
タイプ名を入力し、[OK]をクリックします。



- 4 [Excelファイルの選択]ダイアログが開きます。
データを出力するExcelファイル
「器具表-衛生器具表の出力.xlsx」
を選択し、[開く]をクリックします。



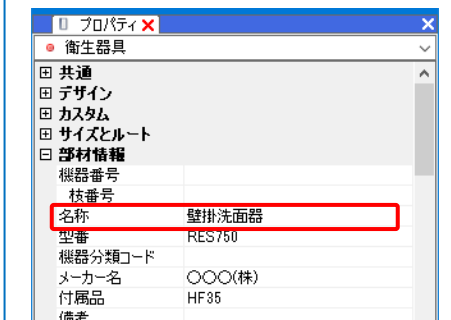
- 5 [レプロ側]の[キー]に、レプロの衛生器具の情報とExcelファイルを紐づけするプロパティ項目を選択します。

[カテゴリ] : 部材情報
[プロパティ項目] : 名称

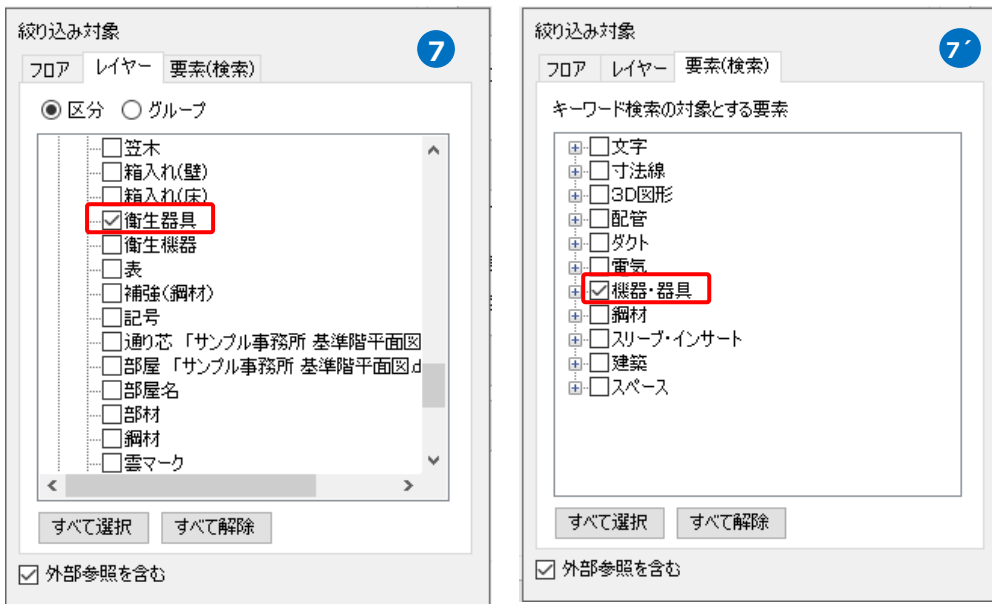
- 6 Excelに値を保存する対象要素を絞り込みます。

衛生器具のみ絞り込みます。
[絞り込み対象]をクリックします。

Excelのデータと図面上の衛生器具を紐づけるプロパティ項目を指定



- 7 [絞り込み対象]から、[レイヤー]タブの[汎用]-[衛生器具]、[要素(検索)]タブの[機器・器具]にチェックを入れます。



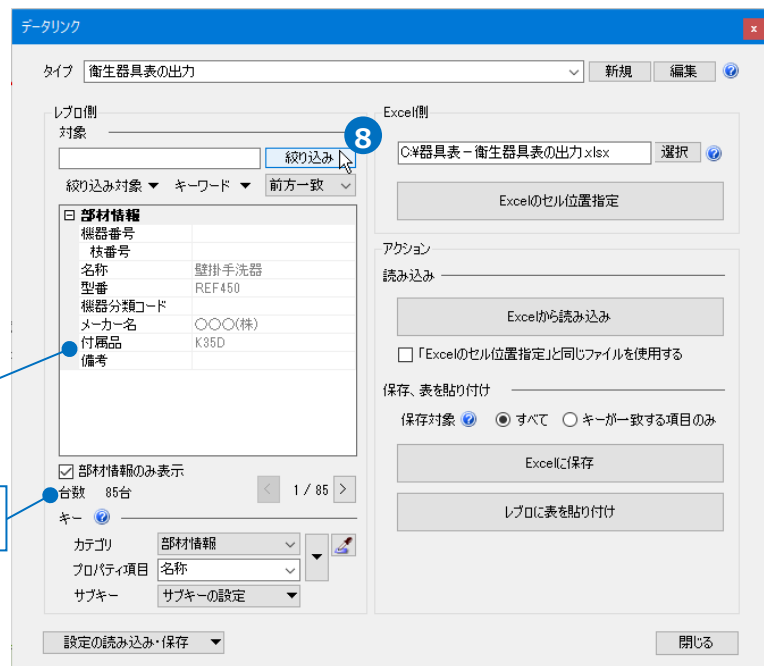
- 8 [絞り込み]をクリックします。

部材検索が実行され、絞り込み対象と一致した部材が検索結果に表示されます。

リストに表示された部材がデータリンクの対象となります。

検索結果

対象の台数

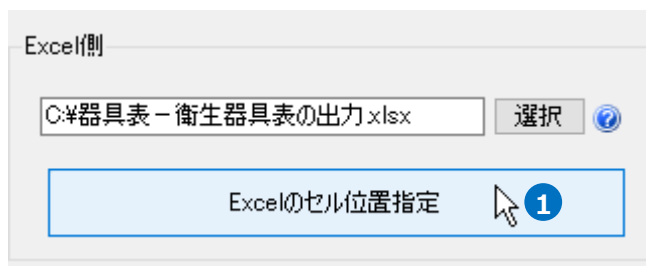


Excelのセル位置指定

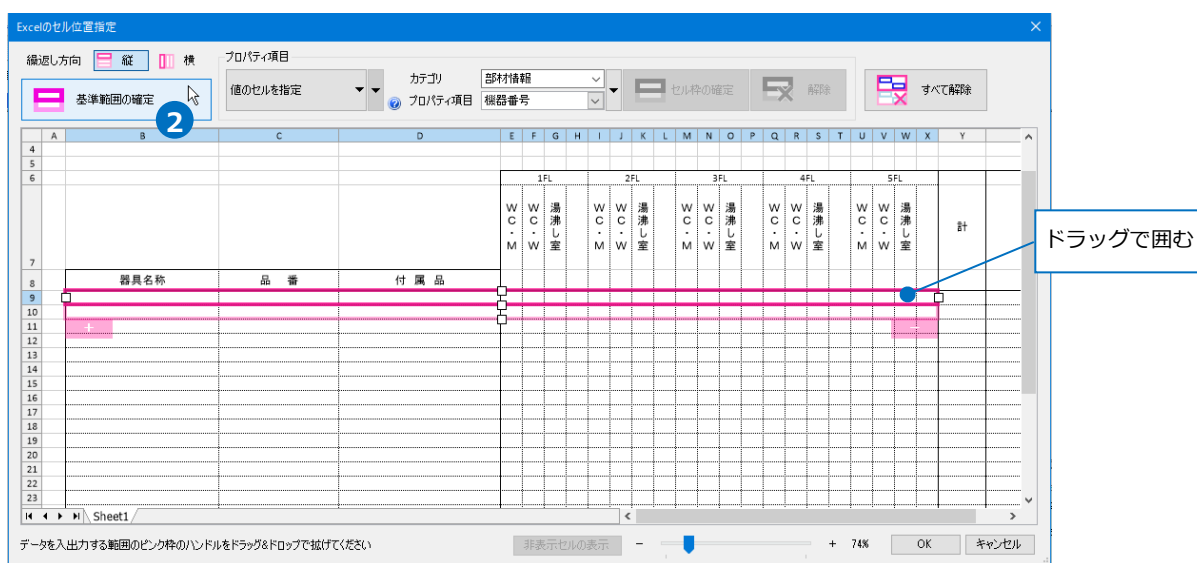
読み込む範囲の設定

- 1 [Excel側]の[Excelのセル位置指定]をクリックします。

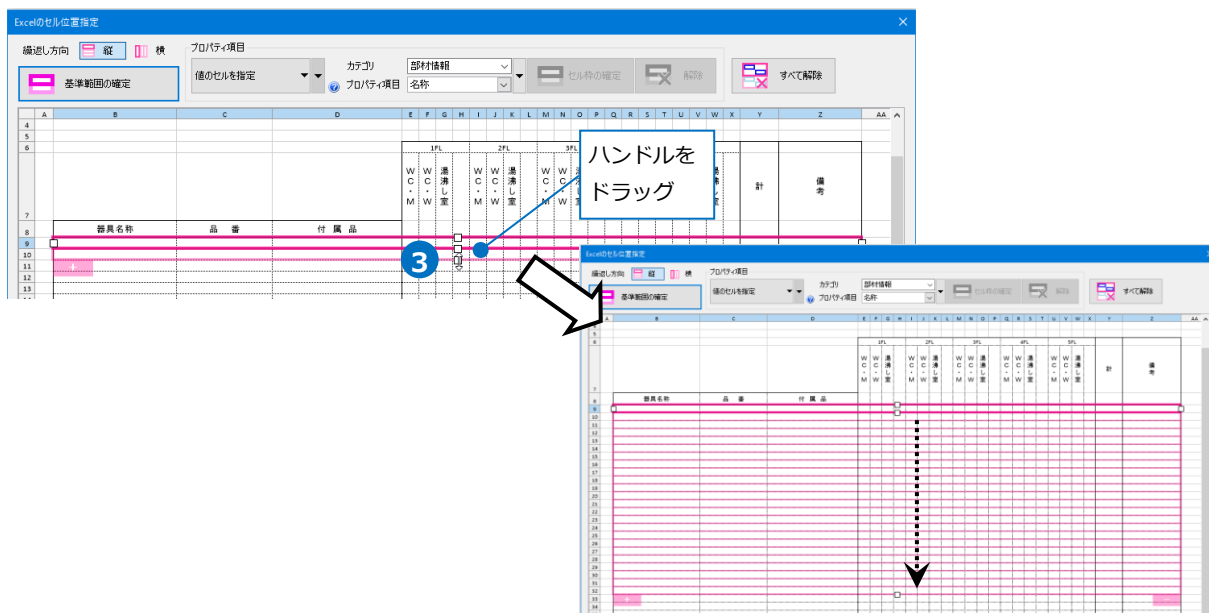
[Excelのセル位置指定]ダイアログが開き、選択したExcelファイルの内容が表示されます。



- 2 [Excelのセル位置指定]ダイアログで1つ目の要素のデータに該当する範囲を選択し、[基準範囲の確定]をクリックします。基準となる範囲(濃いピンク色の枠)が確定します。



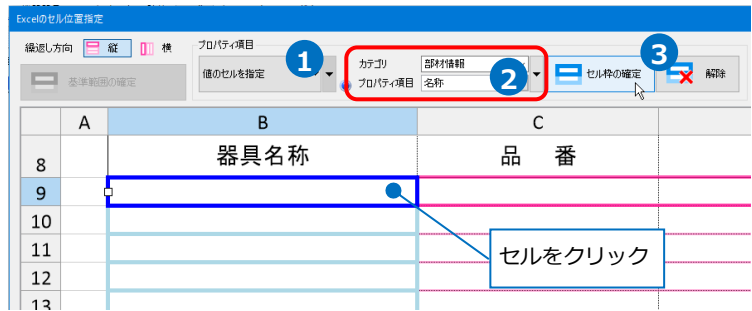
- 3 薄いピンク色の枠上のハンドルをドラッグし、データが繰り返す範囲(薄いピンク色の枠)を指定します。ここで決められた範囲が、1シート分のデータ出力範囲です。



セルにプロパティ項目を割り当て

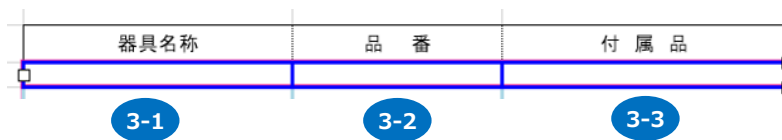
既存の項目を割り当て

- 1 項目を出力するセル(B9)を指定し、[プロパティ項目]は「値のセルを指定」を選択します。
- 2 [カテゴリ]、[プロパティ項目]でレプロの要素と関連付ける項目を指定します。
[カテゴリ]：部材情報
[プロパティ項目]：名称



- 3 [セル枠の確定]をクリックします。
赤色枠内の選択したセルが青色枠で囲われ、相対位置が同じピンク色枠内のセルが水色枠で囲われます。

その他のセルも同様に指定します。



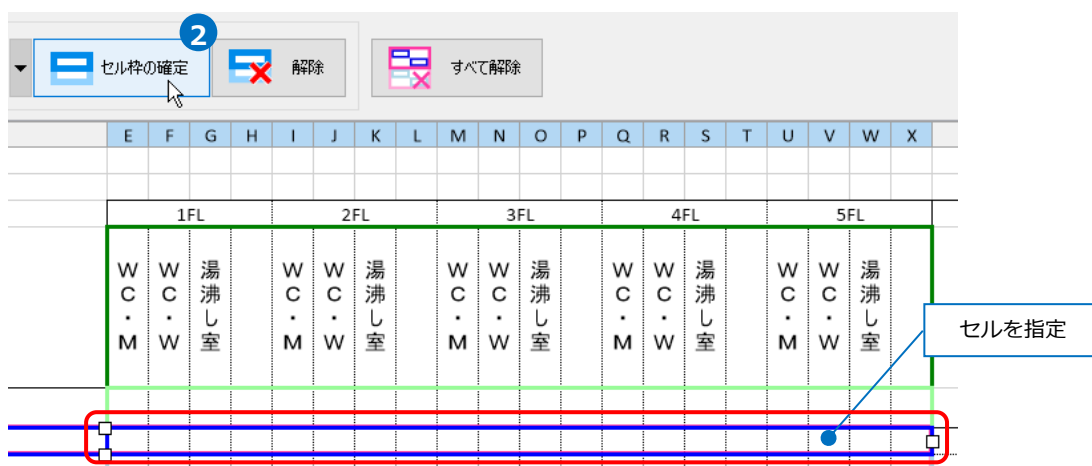
番号	カテゴリ	プロパティ項目
3-1	部材情報	名称
3-2	部材情報	型番
3-3	部材情報	付属品

器具数のセルを指定

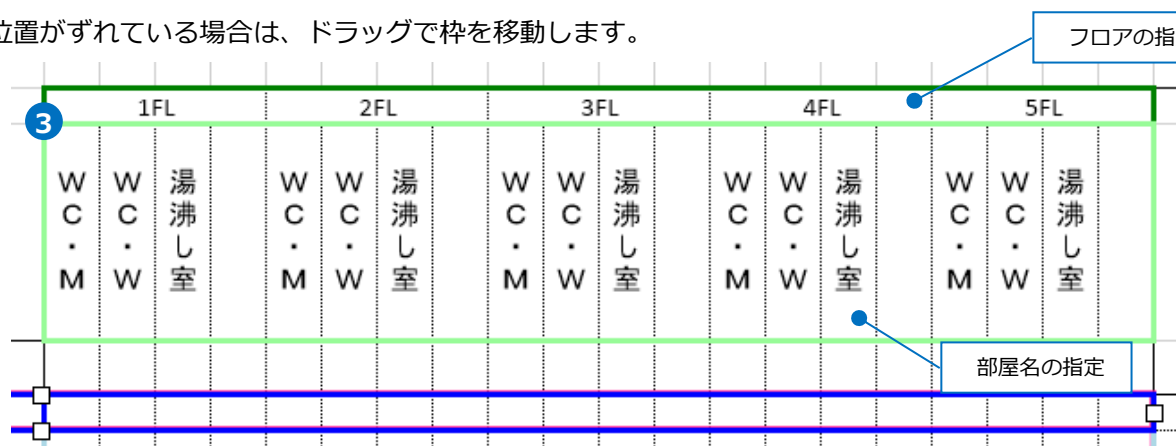
- 1 部屋ごとに台数を入力する場合、[器具数のセルを指定]で設定します。
フロアごとの設定も追加したい場合、プロパティ項目[器具数のセルを指定]横の[▼]をクリックし、「フロアの指定」のチェックを入れます。



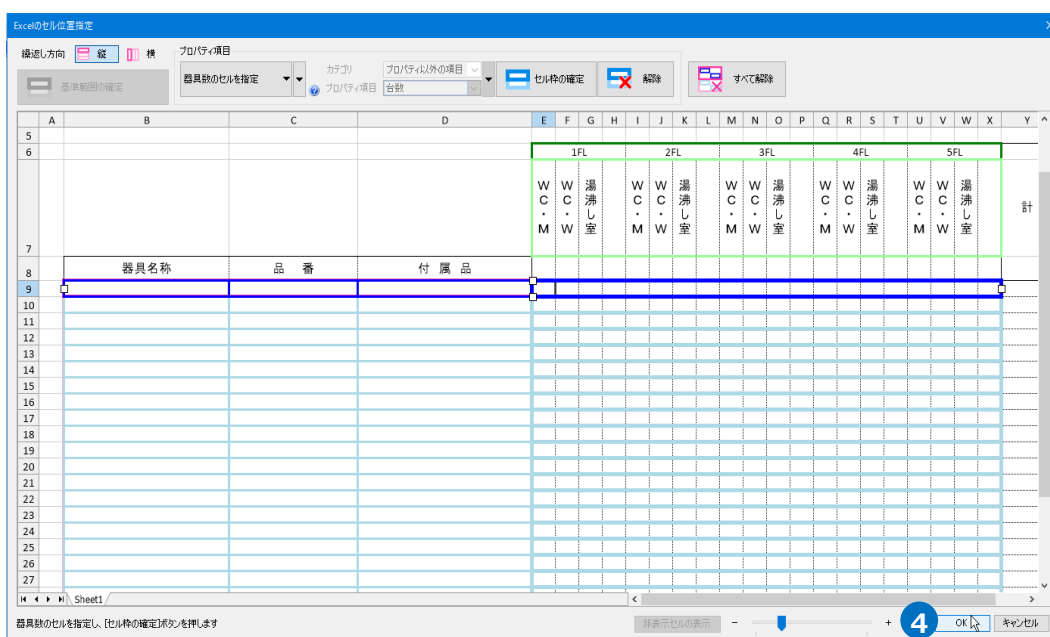
- 2 セル(E9~X9)を指定し、[セル枠の確定]をクリックします。



- 3 緑色の枠と黄緑色の枠が表示されます。緑色の枠でフロア、黄緑色の枠で部屋名を指定します。位置がずれている場合は、ドラッグで枠を移動します。

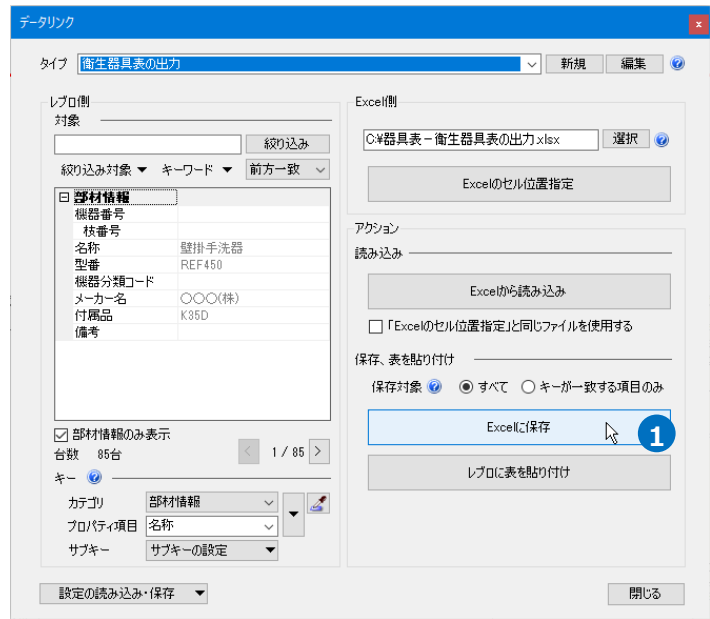


- 4 セル枠をすべて設定後、[OK]をクリックします。



Excelに保存

1 [Excelに保存]をクリックします。



2 [名前を付けて保存]ダイアログが開きます。

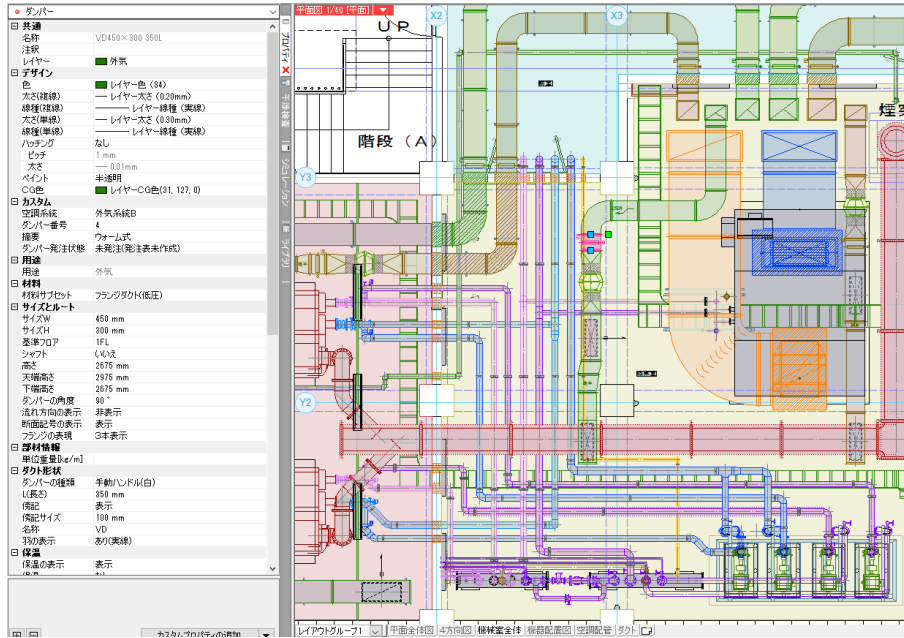
ファイル名を設定し、任意の場所に保存します。

3 図面上にある衛生器具のフロア、部屋ごとの台数がExcelに出力されます。

			1FL		2FL		3FL		4FL		5FL		計	備考
			W C M	湯 沸 し 室	W C M	湯 沸 し 室	W C M	湯 沸 し 室	W C M	湯 沸 し 室	W C M	湯 沸 し 室		
器具名称	品番	付属品												
パブリック用 壁掛小便器	TR450	D50A	3		3		3		3		3		15	
パブリック用 腰掛便器	CER1100	FAS-153, BG210, CS10	3	4	3	4	3	4	3	4	3	4	35	
壁掛手洗器	REF450	K35D	2		2		2		2		2		10	
壁掛洗面器	RES750	HF35	3		3		3		3		3		15	
掃除流し	SK2	ER25	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	10	

4.ダンパー発注表の出力

図面上にあるダンパーの情報から、ダンパー発注表のフォーマットが入ったExcelファイルまたはCSVファイルに出力します。



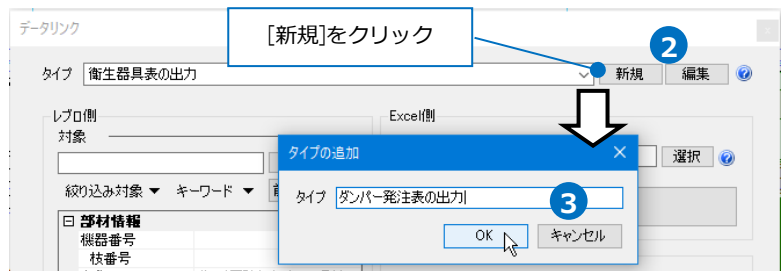
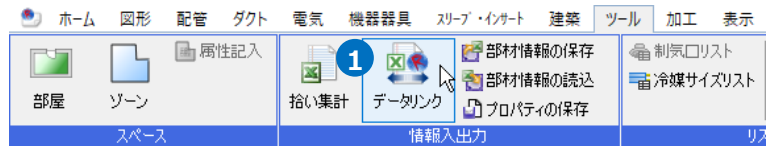
NO	階	記号	空調機系統	設置場所	用途	型式	ダクト形状	摘要	種類	定格風量	W	H	L	備考
1														
2														電源電圧
3														コントローラー
4														ダクト接続
5														計装
6														
7														
8														
9														
10														PAGE-1
11	4	1FL	外気系統B	機械室	外気	VD450×300 350L	角型	ウォーム式	VD		450	300	350	備考
12	5	1FL	外気系統C	前室	外気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		600	450	350	納期
13	6	1FL	外気系統C	前室	外気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		600	450	350	
14	7	1FL	外気系統C	電気室	外気	VD600×450 350L	角型	ウォーム式	VD		600	450	350	
15	8	1FL	排気系統A	熱源機械室	排気	VD450×400 350L	角型	ウォーム式	VD		450	400	350	
16	9	1FL	排気系統A	前室	排気	FD450×400 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		450	400	350	
17	10	1FL	排気系統A	前室	排気	FD450×400 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		450	400	350	
18	11	1FL	排気系統B	機械室	排気	VD450×300 350L	角型	ウォーム式	VD		450	300	350	
19	12	1FL	排気系統C	前室	排気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		600	450	350	
20	13	1FL	排気系統C	前室	排気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		600	450	350	
21	14	1FL	排気系統C	電気室	排気	VD650×550 350L	角型	ウォーム式	VD		550	550	350	
22	15	B1FL	給気系統A	機械室	給気	VD1,600×600 350L	角型	ウォーム式	VD		1600	600	350	
23														
24														
25														
26														
27														
28														
29														
30														
31														
32														
33														
34														
35														
36														

キーの設定

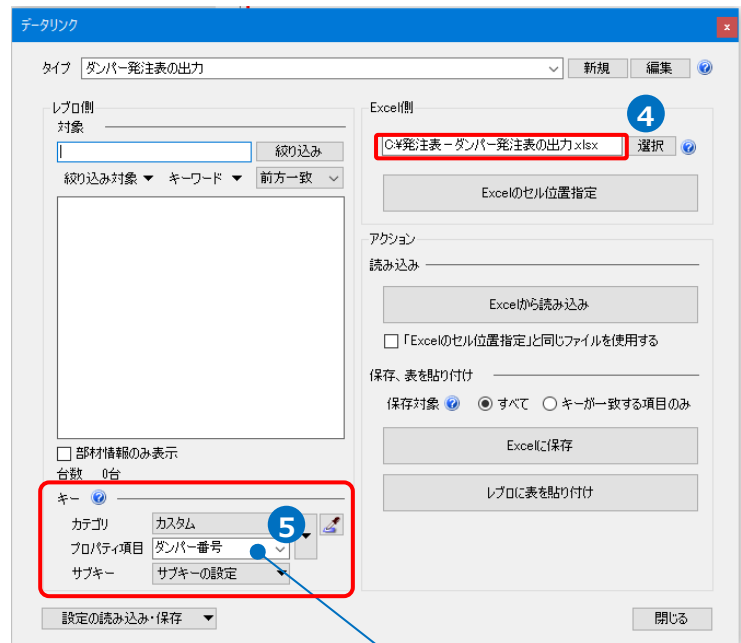
ダンパー発注表を出力する図面「図面-ダンパー発注表の出力(サンプル機械室).reb」を開きます。
この図面では、ダンパーの[カスタムプロパティ]に、「空調系統」「ダンパー番号」「摘要」「ダンパー発注状態」の項目を付与しています。

「ダンパー発注状態」が「未発注」のダンパー情報をExcelで出力します。

- 1 [ツール]タブ-[データリンク]をクリックします。
- 2 [データリンク]ダイアログが開きます。タイプの[新規]をクリックします。
- 3 [タイプの追加]ダイアログが開きます。タイプ名を入力し、[OK]をクリックします。
- 4 [Excelファイルの選択]ダイアログが開きます。
データを出力するExcelファイル「発注表-ダンパー発注表の出力.xlsx」を選択し、[開く]をクリックします。



- 5 [レプロ側の][キー]に、レプロのダンパーの情報とExcelファイルを紐づけするプロパティ項目を選択します。
[カテゴリ]: カスタム
[プロパティ項目]: ダンパー番号



Memo

カスタムプロパティを設定すると、要素を持つプロパティとは別に、プロパティ項目を追加することができます。

[プロパティ] パネルの「カスタムプロパティの追加」から追加ができます。

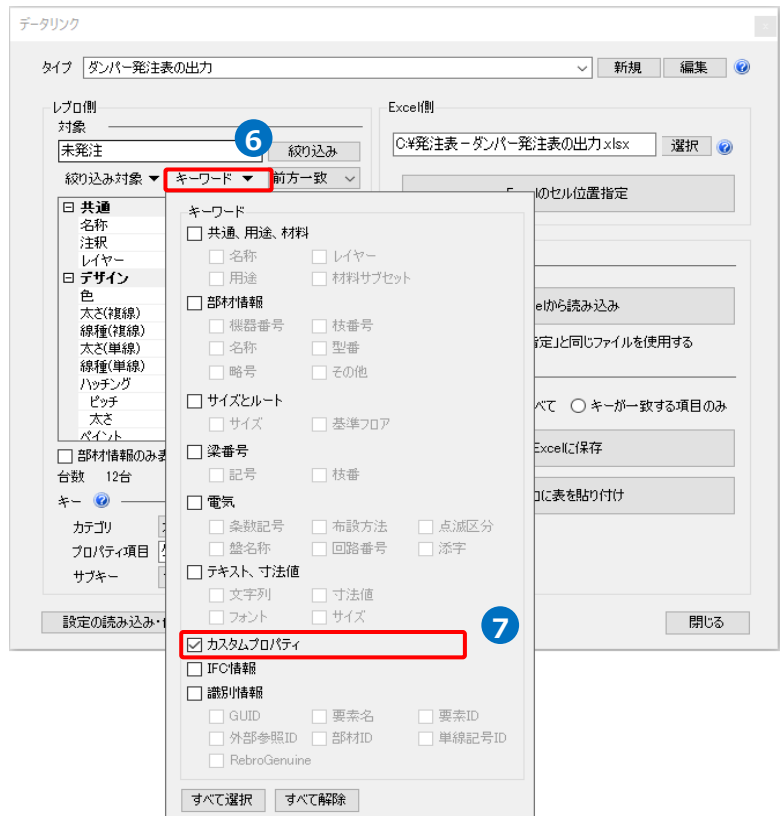
Excelのデータと図面上のダンパーを紐づけするプロパティ項目を指定

6 Excelに値を保存する対象要素を絞り込みます。

ここでは[対象]の入力欄に「未発注」と入力します。

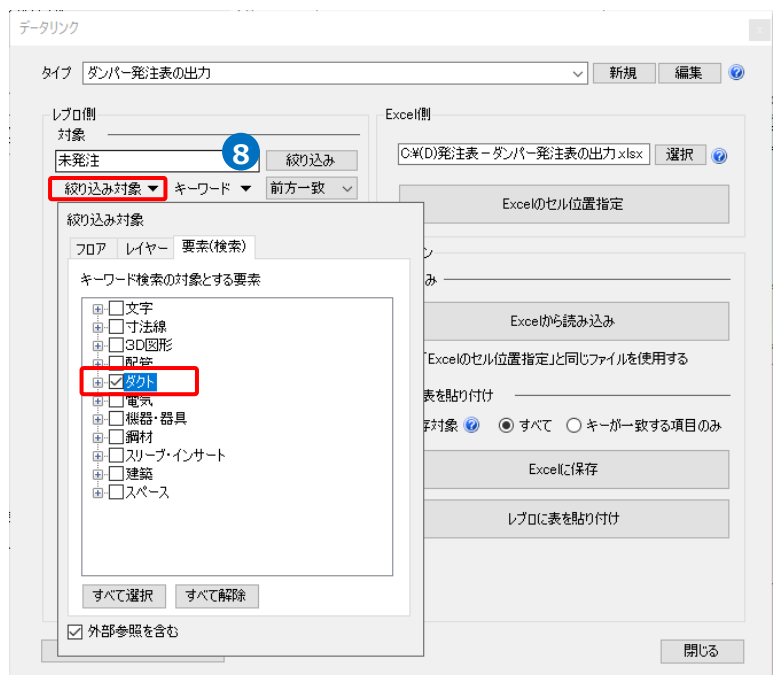
7 絞り込むキーワードを指定します。

[キーワード]タブをクリックし、「カスタムプロパティ」にチェックを入れます。



8 絞り込み対象をフロアやレイヤー、要素で指定します。

ここでは[要素(検索)]タブの「ダクト」にチェックを入れます。

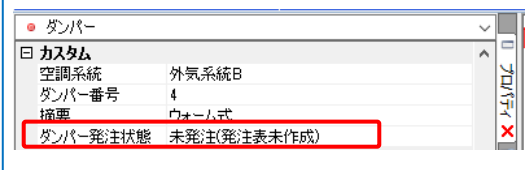


9 [絞り込み]をクリックします。

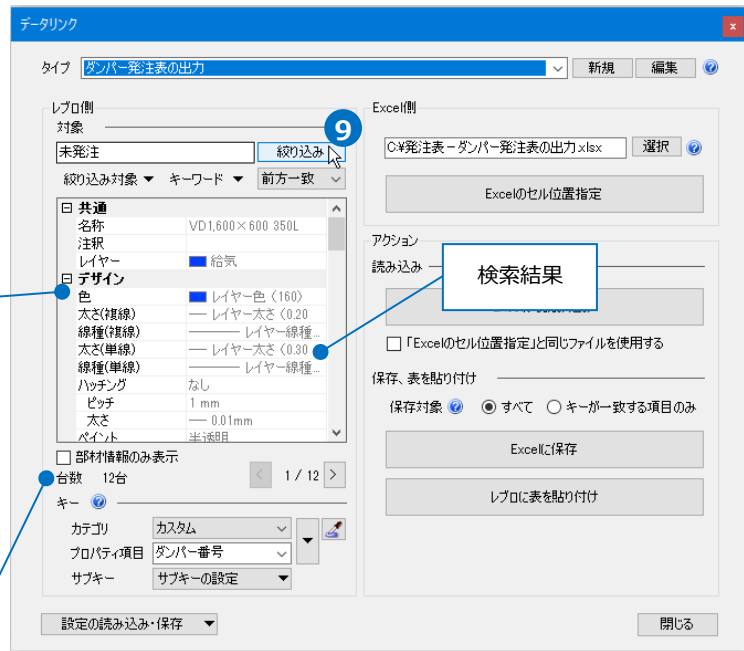
部材検索が実行され、検索キーワードと一致した部材が検索結果に表示されます。

リストに表示された部材がデータリンクの対象となります。

プロパティの中で指定したキーワードと一致した部材のみリストに表示



対象の台数

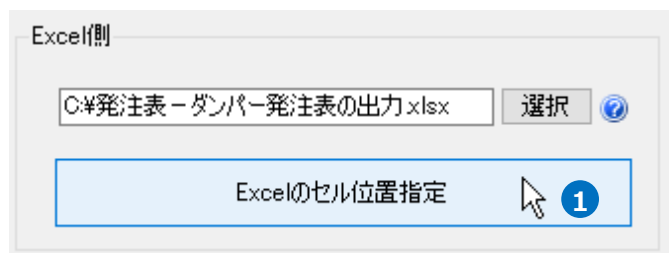


Excelのセル位置指定

読み込む範囲の設定

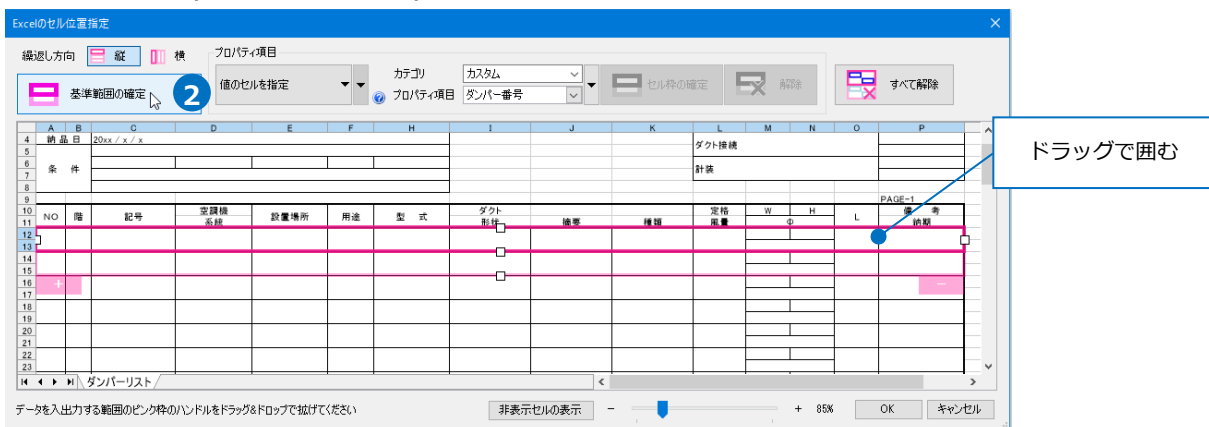
1 [Excel側]の[Excelのセル位置指定]をクリックします。

[Excelのセル位置指定]ダイアログが開き、選択したExcelファイルの内容が表示されます。

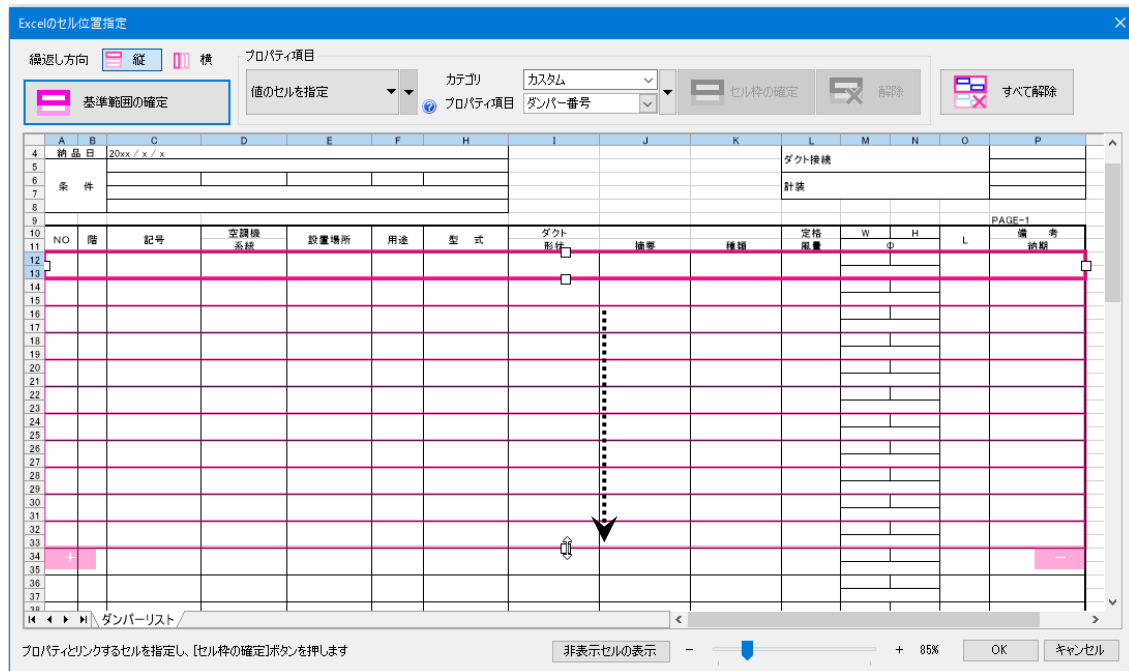
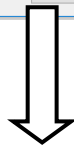
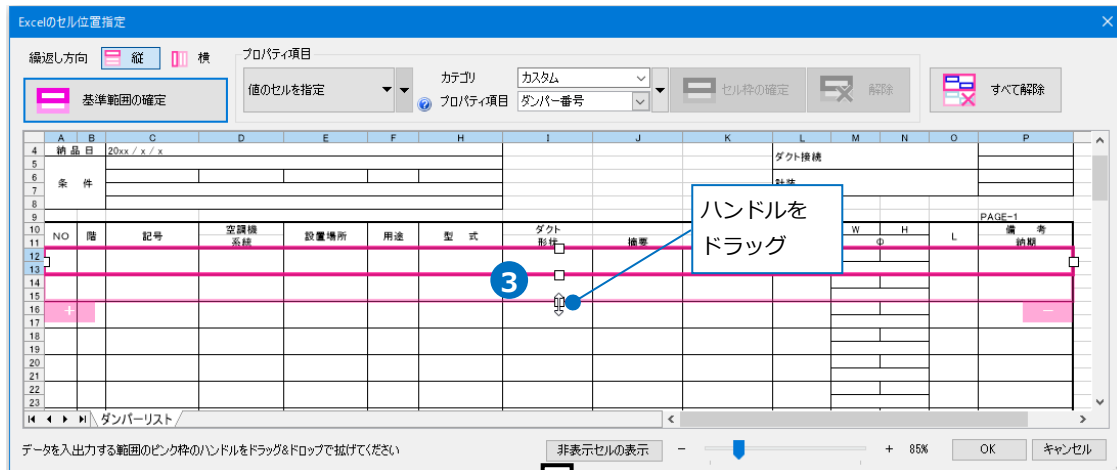


2 [Excelのセル位置指定]ダイアログで1つ目の要素のデータに該当する範囲を選択し、[基準範囲の確定]をクリックします。

基準となる範囲(濃いピンク色の枠)が確定します。



- 3 薄いピンク色の枠上のハンドルをドラッグし、データが繰り返す範囲(薄いピンク色の枠)を指定します。
ここで決められた範囲が、1シート分のデータ出力範囲です。



セルにプロパティ項目を割り当て

既存の項目を割り当て

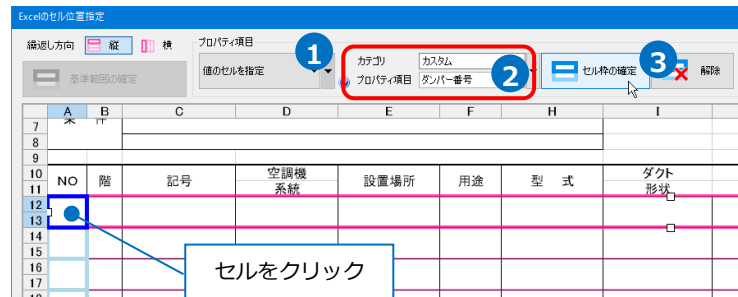
1 項目を出力するセル(A12~13)を指定し、[プロパティ項目]は、[値のセルを指定]を選択します。

2 [カテゴリ]、[プロパティ項目]でレプロの要素と関連付ける項目を指定します。

[カテゴリ]：カスタム

[プロパティ項目]：ダンパー番号

3 [セル枠の確定]をクリックします。

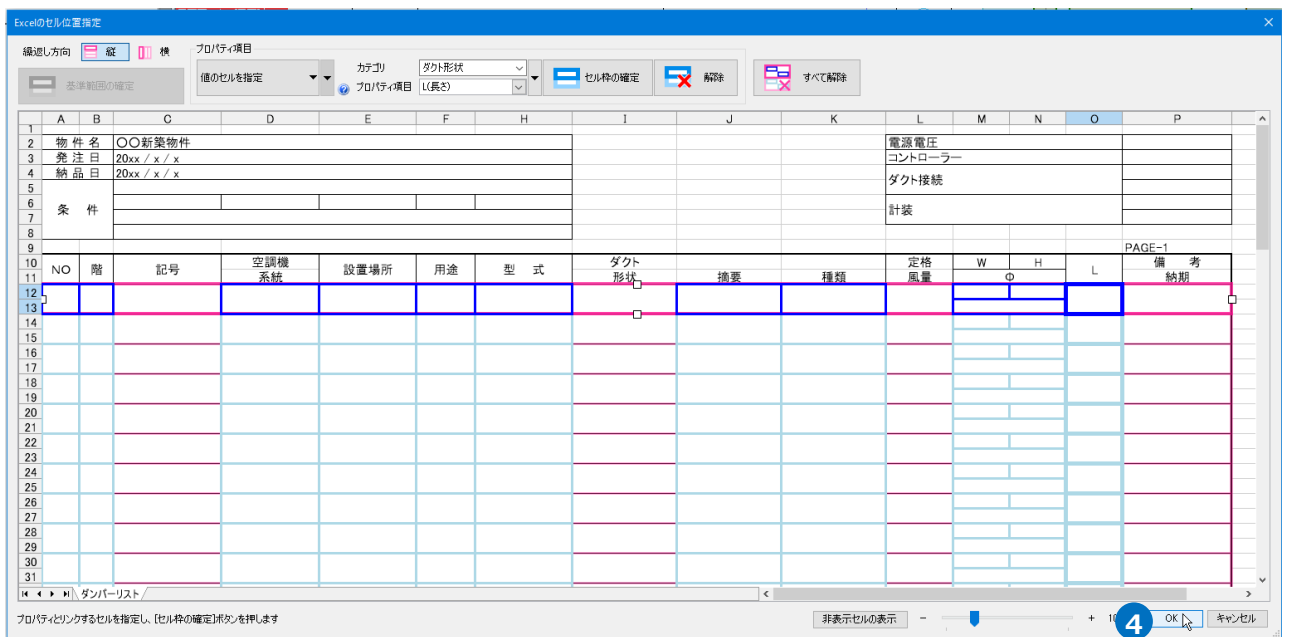


赤色枠内の選択したセルが青色枠で囲われ、相対位置が同じピンク色枠内のセルが水色枠で囲われます。その他のセルも同様に指定します。

NO	階	記号	空調機 系統	設置場所	用途	型 式	ダクト 形状	摘要	種類	定格 風量	W	H	L	備 考 納期

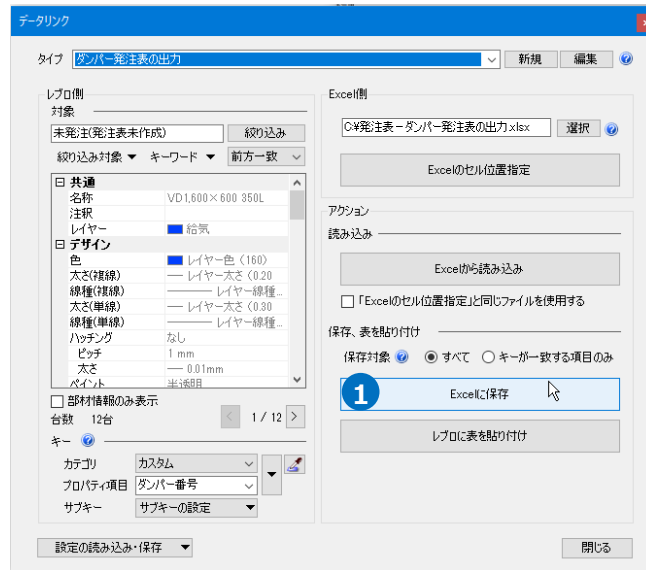
番号	カテゴリ	プロパティ項目
3-1	カスタム	ダンパー番号
3-2	サイズとルート	基準フロア
3-3	カスタム	空調系統
3-4	スペース	部屋
3-5	用途	用途
3-6	共通	名称
3-7	カスタム	摘要
3-8	ダクト形状	名称
3-9	サイズとルート	サイズW
3-10	サイズとルート	サイズH
3-11	サイズとルート	サイズ
3-12	ダクト形状	L(長さ)

4 セル枠をすべて設定後、[OK]をクリックします。



Excelに保存

1 [Excelに保存]をクリックします。



2 [名前を付けて保存]ダイアログが開きます。

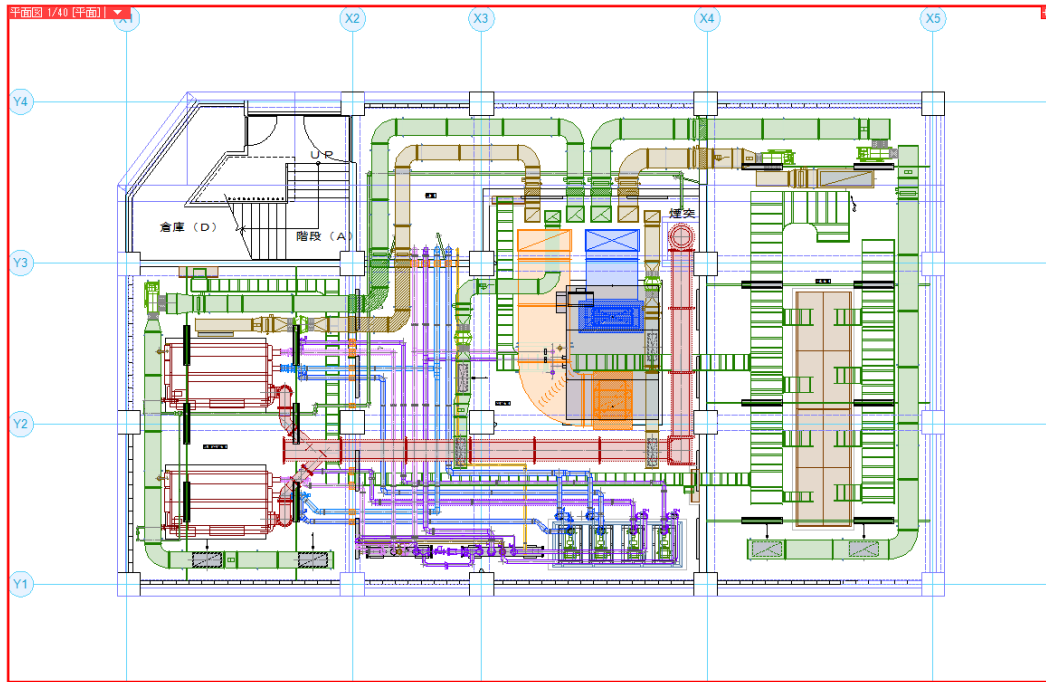
ファイル名を設定し、任意の場所に保存します。

3 図面上にあるダンパーの情報をもとに、ダンパー発注表がExcelに出力されます。

NO	階	記号	空調機 系統	設置場所	用途	型 式	ダクト 形状	摘要	種類	定格 風量	W	H	L	備 考
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12	4	1FL	外気系統B	機械室	外気	VD450×300 350L	角型	ウォーム式	VD		450	300	350	
13														
14	5	1FL	外気系統C	前室	外気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		600	450	350	
15														
16	6	1FL	外気系統C	前室	外気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		600	450	350	
17														
18	7	1FL	外気系統C	電気室	外気	VD600×450 350L	角型	ウォーム式	VD		600	450	350	
19														
20	8	1FL	排気系統A	熱源機械室	排気	VD450×400 350L	角型	ウォーム式	VD		450	400	350	
21														
22	9	1FL	排気系統A	前室	排気	FD450×400 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		450	400	350	
23														
24	10	1FL	排気系統A	前室	排気	FD450×400 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		450	400	350	
25														
26	11	1FL	排気系統B	機械室	排気	VD450×300 350L	角型	ウォーム式	VD		450	300	350	
27														
28	12	1FL	排気系統C	前室	排気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		600	450	350	
29														
30	13	1FL	排気系統C	前室	排気	FD600×450 350L	角型	ヒューズ72℃	FD		600	450	350	
31														
32	14	1FL	排気系統C	電気室	排気	VD550×550 350L	角型	ウォーム式	VD		550	550	350	
33														
34	15	B1FL	給気系統A	機械室	給気	VD1,600×600 350L	角型	ウォーム式	VD		1600	600	350	
35														
36														

5.弁リストの出力

図面上にある弁の情報から、弁リストのフォーマットが入ったExcelファイルまたはCSVファイルに出力します。

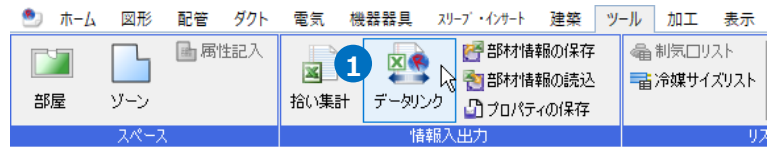


	B	C	D	E	F	G
1	○○物件					
2						
3	系統	用途	種類	名称	サイズ	個数
4	冷温水1次	冷温水(往)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	100	4
5	冷温水1次	冷温水(還)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	100	8
6	冷温水1次	冷温水(還)	CV	スモレンスキチャッキバルブ SM10型式	100	2
7	冷温水2次	バイパス管	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	80	1
8	冷温水2次	バイパス管	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	100	4
9	冷温水2次	バイパス管	MV	冷温水・蒸気用複座二方弁	50	1
10	冷温水2次	冷温水(往)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	125	1
11	冷温水2次	冷温水(往)	GV	青銅製仕切弁(ねじ込み形)JIS5K	50	2
12	冷温水2次	冷温水(還)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	125	1
13	冷温水2次	冷温水(還)	GV	青銅製仕切弁(ねじ込み形)JIS5K	50	2
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						

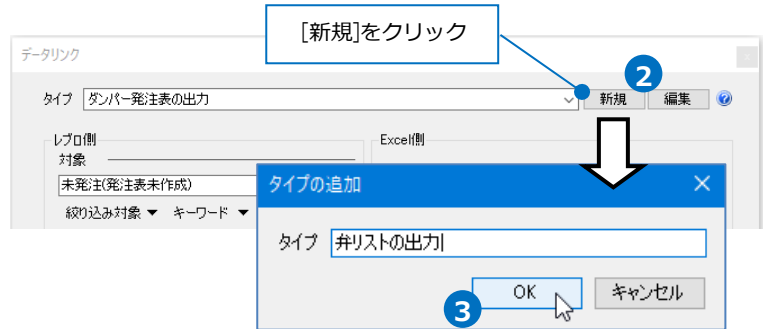
キーの設定

弁リストを出力する図面「図面-弁リストの出力(サンプル機械室).reb」を開きます。
この図面では、弁の[カスタムプロパティ]に、「空調配管系統」の項目を付与しています。

- 1 [ツール]タブ-[データリンク]をクリックします。

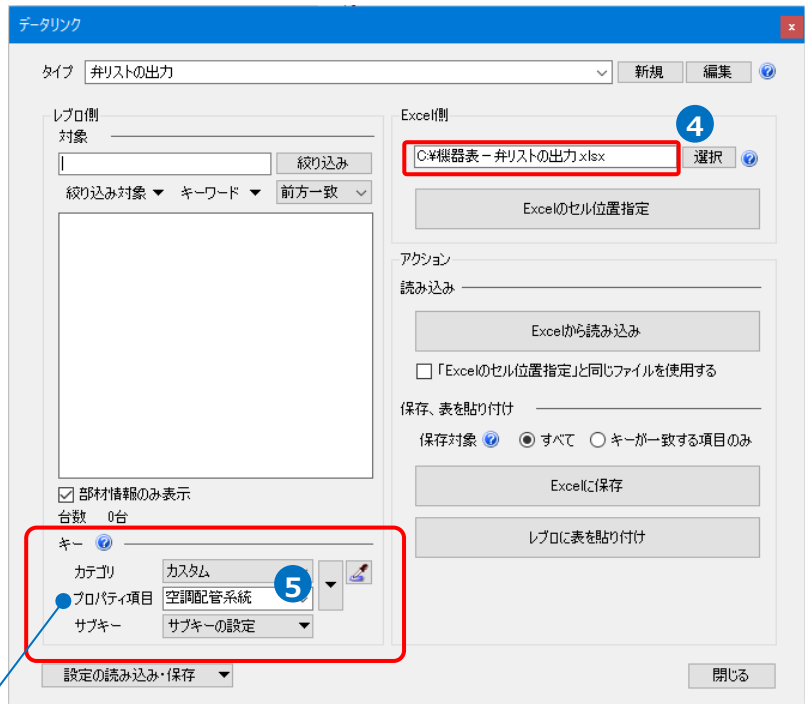


- 2 [データリンク]ダイアログが開きます。
[タイプ]の[新規]をクリックします。

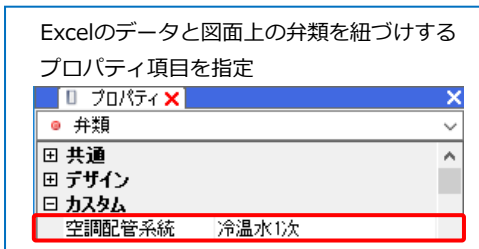


- 3 [タイプの追加]ダイアログが開きます。
タイプ名を入力し、[OK]をクリックします。

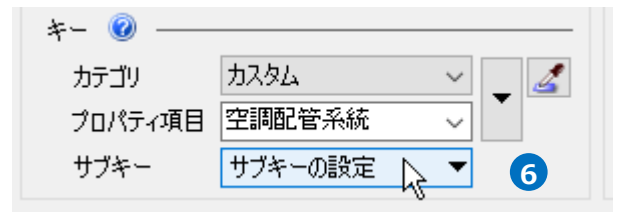
- 4 [Excelファイルの選択]ダイアログが開きます。
データを出力するExcelファイル
「機器表-弁リストの出力.xlsx」
を選択し、[開く]をクリックします。



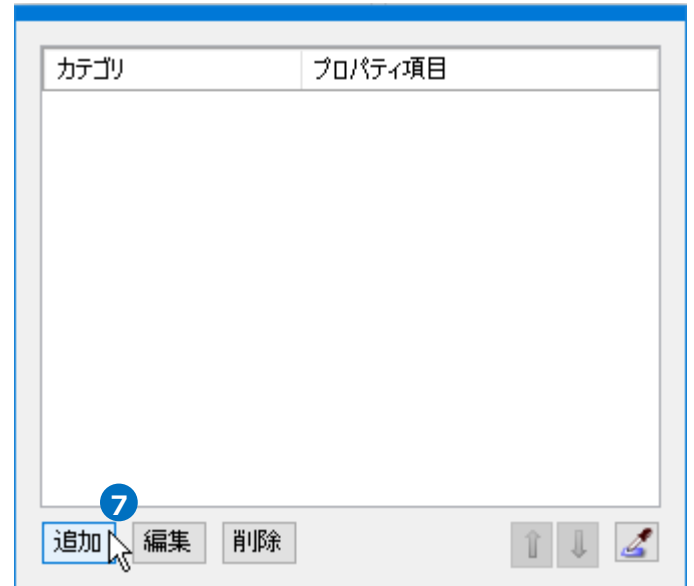
- 5 [レプロ側]の[キー]に、レプロの弁類の
情報とExcelファイルを紐づけする
プロパティ項目を選択します。
[カテゴリ]: カスタム
[プロパティ項目]: 空調配管系統



- ⑥ キーが1つだけではレプロの要素とExcelの項目を紐づけることができない場合、サブキーを設定します。[サブキーの設定]をクリックします。

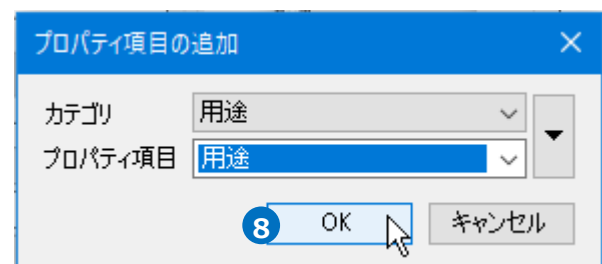


- ⑦ 「追加」をクリックします。



- ⑧ [プロパティ項目の追加]ダイアログを開きます。[カテゴリ]と[プロパティ項目]を設定し、[OK]をクリックします。

プロパティ項目が追加されます。



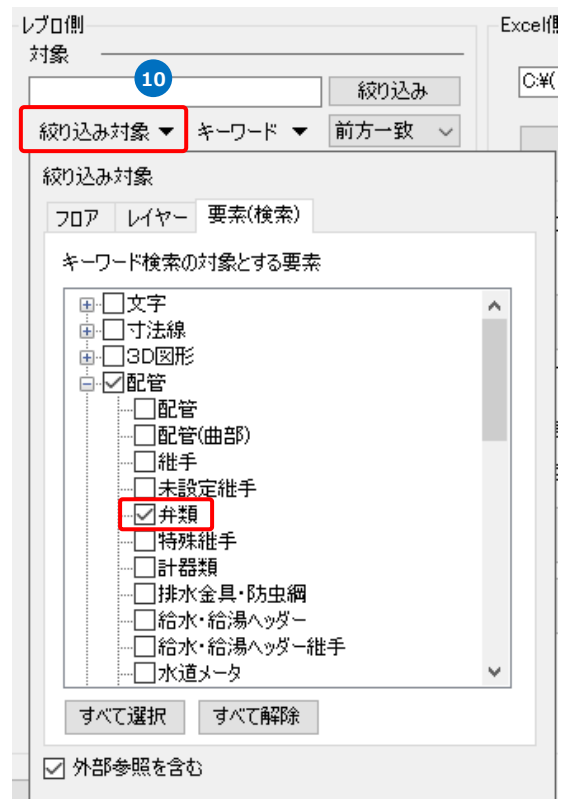
- ⑨ ここでは下記4つを追加します。

カテゴリ	プロパティ項目
用途	用途
部材情報	略号
部材情報	名称
サイズとルート	サイズ



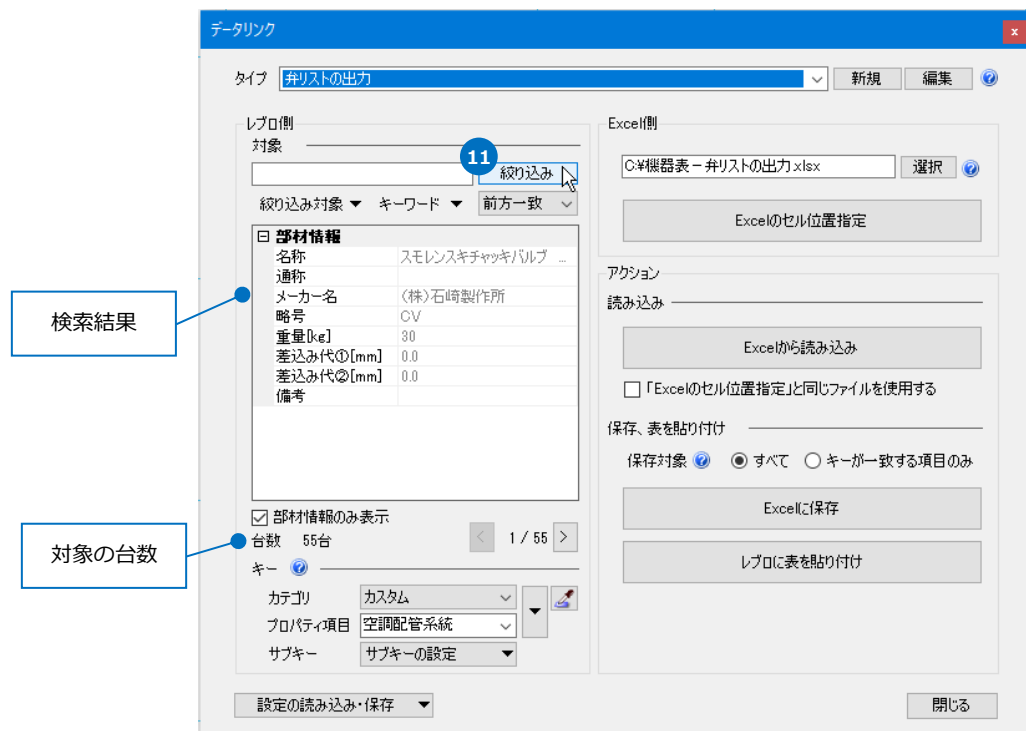
10 Excelに値を出力する対象要素を絞り込みます。

[絞り込み対象]から、[要素(検索)]タブの[配管]-[弁類]にチェックを入れます。



11 [絞り込み]をクリックします。

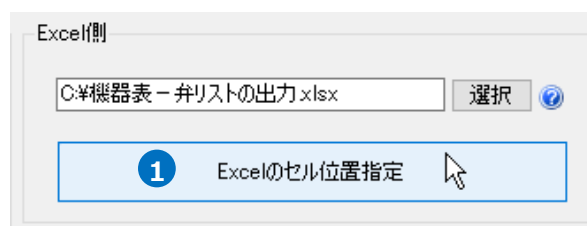
部材検索が実行され、絞り込まれた部材が検索結果に表示されます。
リストに表示された部材がデータリンクの対象となります。



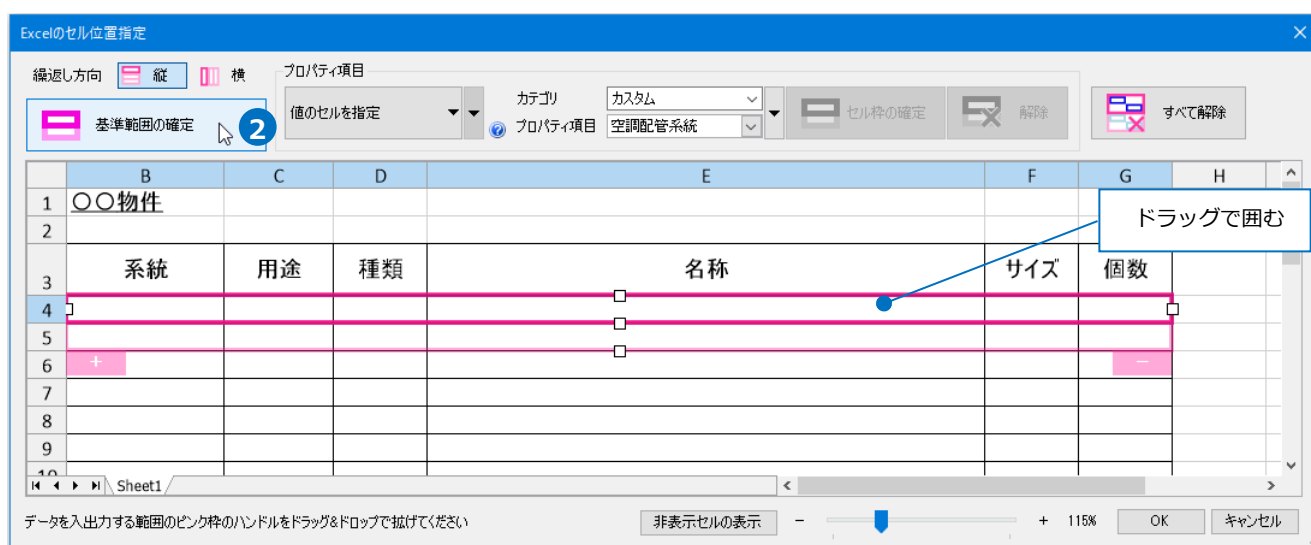
Excelのセル位置指定

読み込む範囲の設定

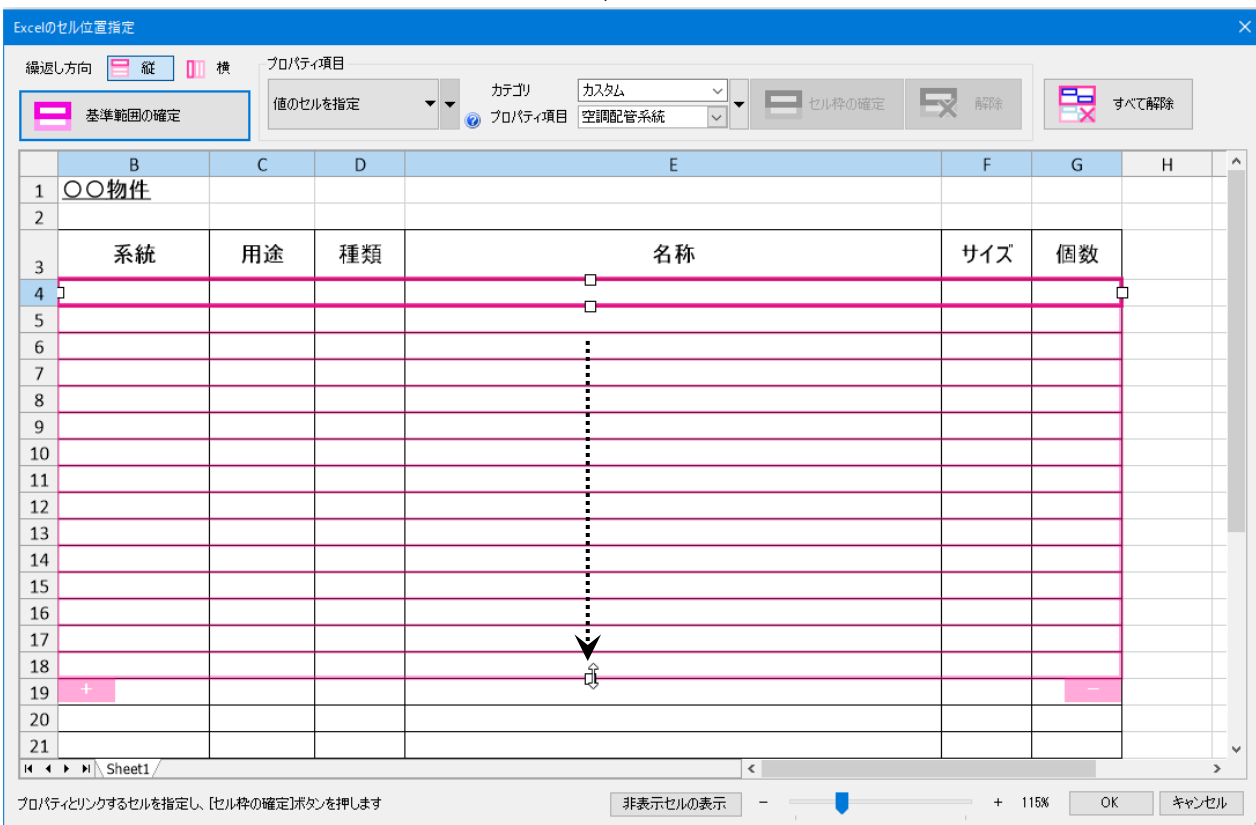
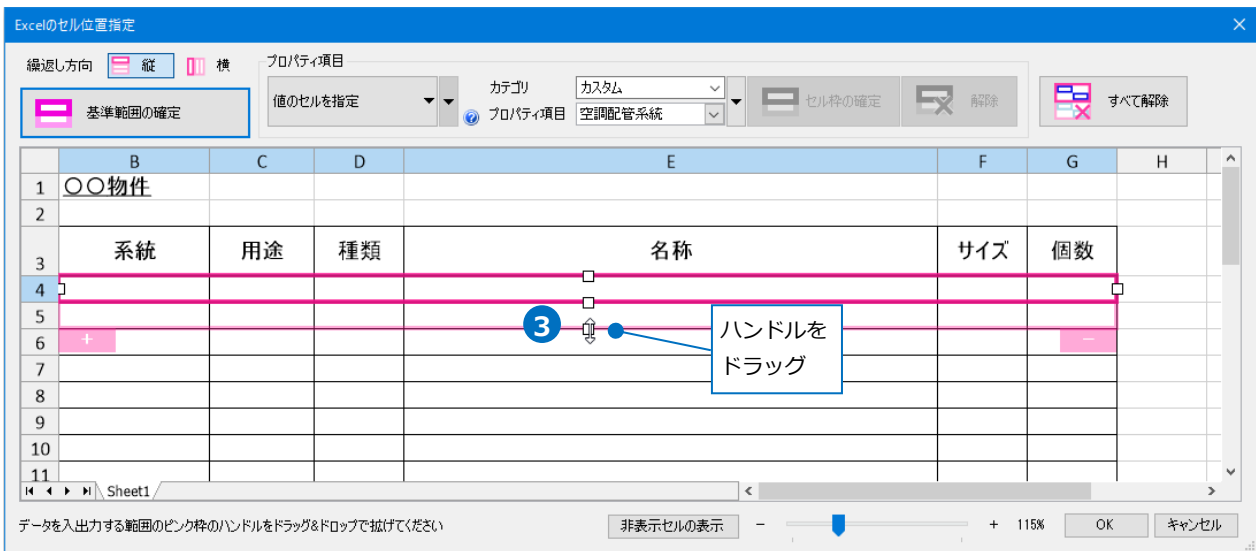
- 1 [Excel側]の[Excelのセル位置指定]をクリックします。
[Excelのセル位置指定]ダイアログが開き、選択したExcelファイルの内容が表示されます。



- 2 [Excelのセル位置指定]ダイアログで1つ目の要素のデータに該当する範囲を選択し、[基準範囲の確定]をクリックします。
基準となる範囲(濃いピンク色の枠)が確定します。



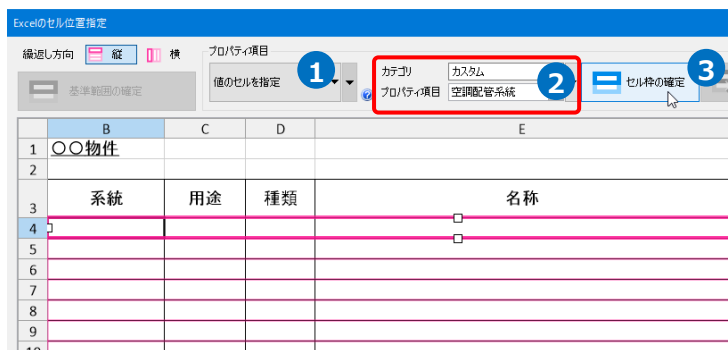
- 3 薄いピンク色の枠上のハンドルをドラッグし、データが繰り返す範囲(薄いピンク色の枠)を指定します。
ここで決められた範囲が、1シート分のデータ出力範囲です。



セルにプロパティ項目を割り当て

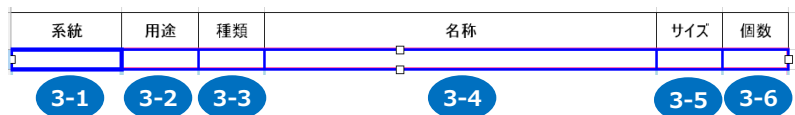
既存の項目を割り当て

- 1 項目を出力するセル(B4)を選択し、[プロパティ項目]で[値のセルを指定]を選択します。
- 2 [カテゴリ]、[プロパティ項目]でレプロの要素と関連付ける項目を指定します。
[カテゴリ]：カスタム
[プロパティ項目]：空調配管系統



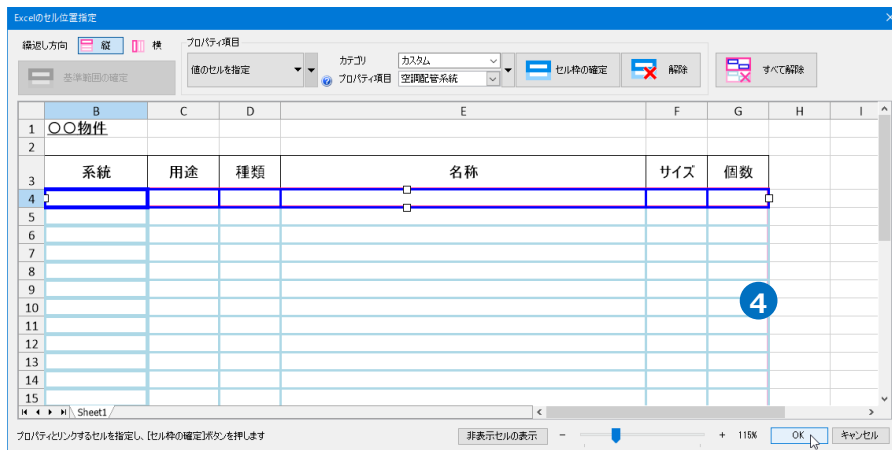
- 3 [セル枠の確定]をクリックします。
赤色枠内の選択したセルが青色枠で囲われ、相対位置が同じピンク色枠内のセルが水色枠で囲われます。

その他のセルも同様に指定します。



番号	カテゴリ	プロパティ項目
3-1	カスタム	空調配管系統
3-2	用途	用途
3-3	部材情報	略号
3-4	部材情報	名称
3-5	サイズとルート	サイズ
3-6	プロパティ以外の項目	台数

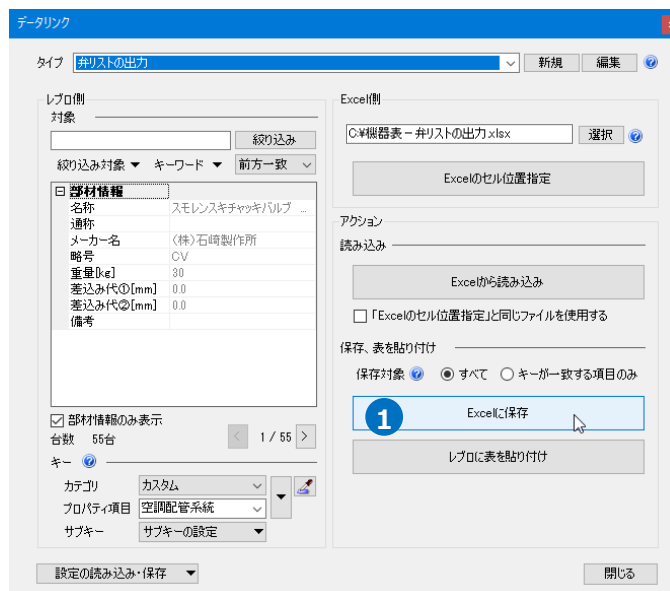
4 セル枠をすべて設定後、[OK]をクリックします。



Excelに保存

1 [Excelに保存]をクリックします。

2 [名前をつけて保存]ダイアログが開きます。
ファイル名を設定し、任意の場所に保存します。



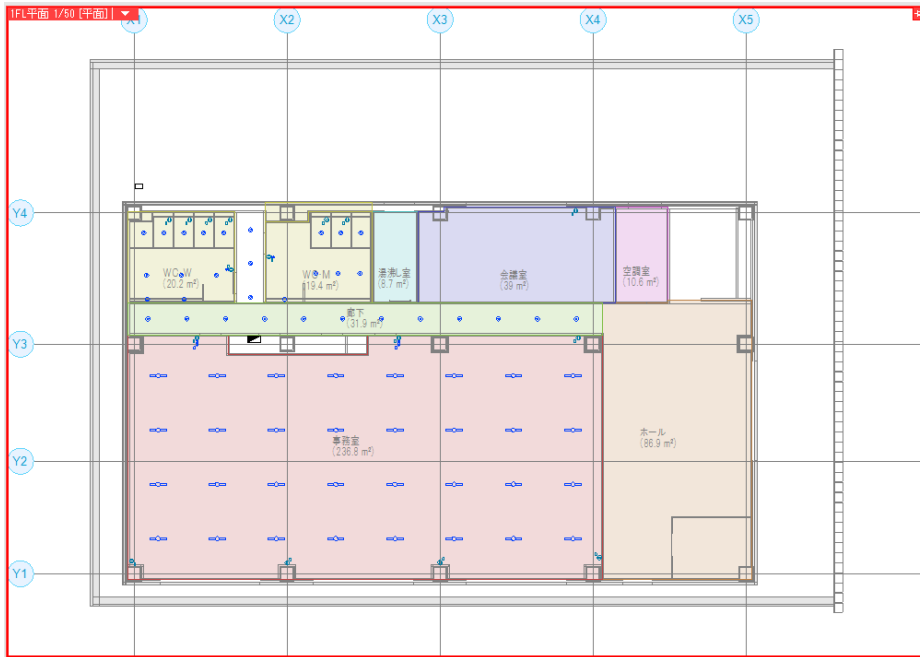
3 図面上にある弁類の情報を基に、弁リストが Excel 出力されます。

	B	C	D	E	F	G
1	〇〇物件					
2						
3	系統	用途	種類	名称	サイズ	個数
4	冷温水1次	冷温水(往)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	100	4
5	冷温水1次	冷温水(還)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	100	8
6	冷温水1次	冷温水(還)	CV	スモレンスキチャッキバルブ SM10型式	100	2
7	冷温水2次	バイパス管	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	80	1
8	冷温水2次	バイパス管	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	100	4
9	冷温水2次	バイパス管	MV	冷温水・蒸気用複座二方弁	50	1
10	冷温水2次	冷温水(往)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	125	1
11	冷温水2次	冷温水(往)	GV	青銅製仕切弁(ねじ込み形)JIS5K	50	2
12	冷温水2次	冷温水(還)	BV	アルミ製バタフライ弁ウエハ形(ロングネック)10Kギア操作式	125	1
13	冷温水2次	冷温水(還)	GV	青銅製仕切弁(ねじ込み形)JIS5K	50	2
14						
15						

6.分電盤表の貼り付け

図面にある「盤の管理」のデータを分電盤表のフォーマットが入ったExcelと同じ内容で図面上の「表」として貼り付けます。

「表」として貼り付けることで、レブロの要素とリンクします。



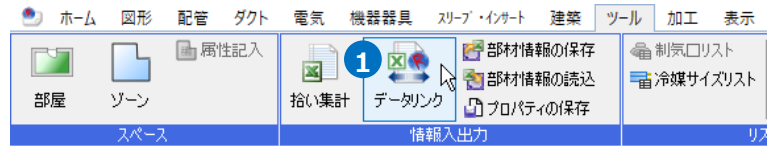
The screenshot shows an Excel spreadsheet with a table containing data for each room. The table has columns for room name, area, and other details. The data is organized into two main sections, likely corresponding to the left and right sides of the floor plan.

Room Name	Area (m²)	Other Data
WC/W	20.2	
W・M	19.4	
廊下	31.9	
会議室	38	
空室	10.6	
事務室	236.9	
ホール	86.9	

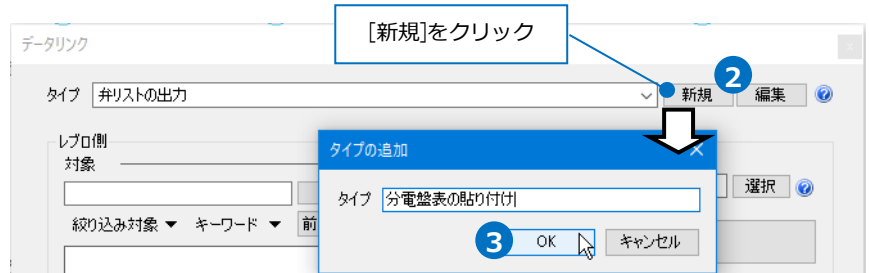
キーの設定

分電盤表を貼り付ける図面「図面-分電盤表の貼り付け(サンプル事務所).reb」を開きます。
この図面では、[盤の管理]に盤の情報が入力されています。

- 1 [ツール]タブ-[データリンク]をクリックします。



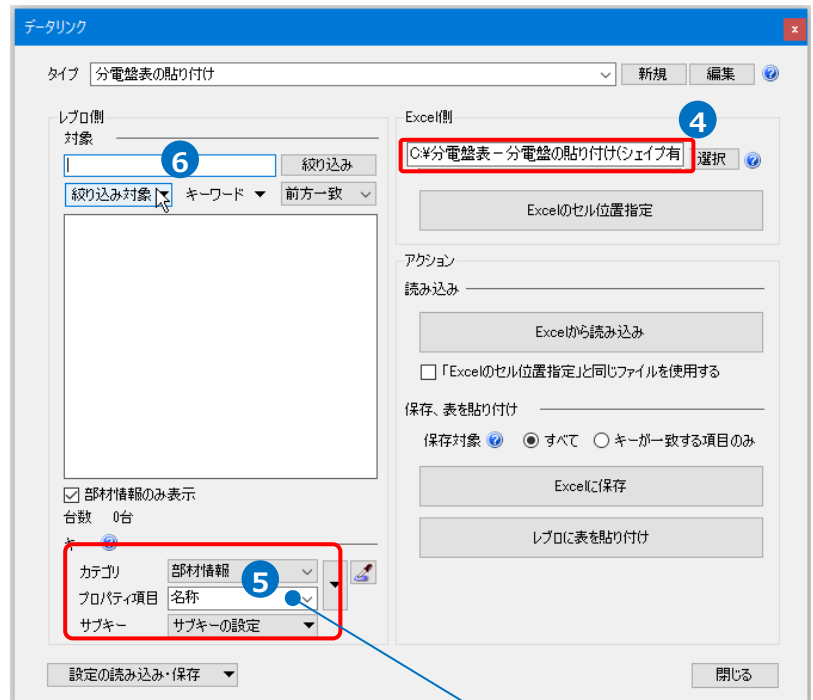
- 2 [データリンク]ダイアログが開きます。タイプの[新規]をクリックします。



- 3 [タイプの追加]ダイアログが開きます。タイプ名を入力し、[OK]をクリックします。

- 4 [Excelファイルの選択]ダイアログが開きます。

データを読み込むExcelファイル
「分電盤表-分電盤の貼り付け(シエイク有).xlsx」を選択し、[開く]をクリックします。



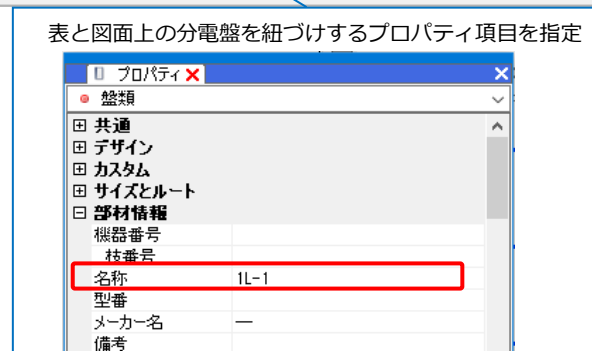
- 5 [レプロ側]の[キー]に、レプロの分電盤の情報とExcelファイルを紐づけるプロパティ項目を選択します。

[カテゴリ]：部材情報
[プロパティ項目]：名称

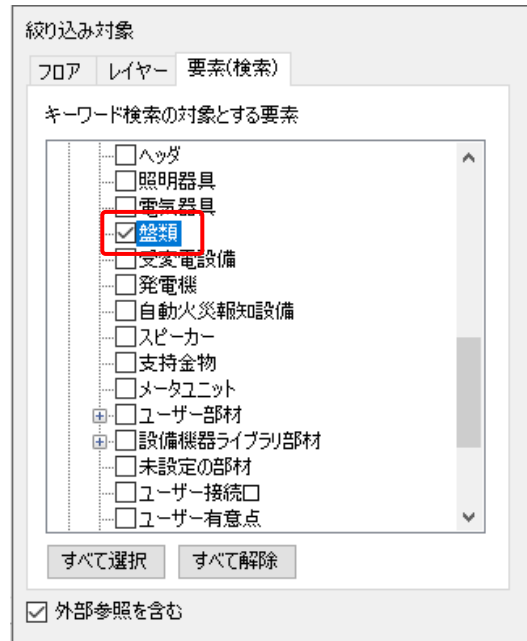
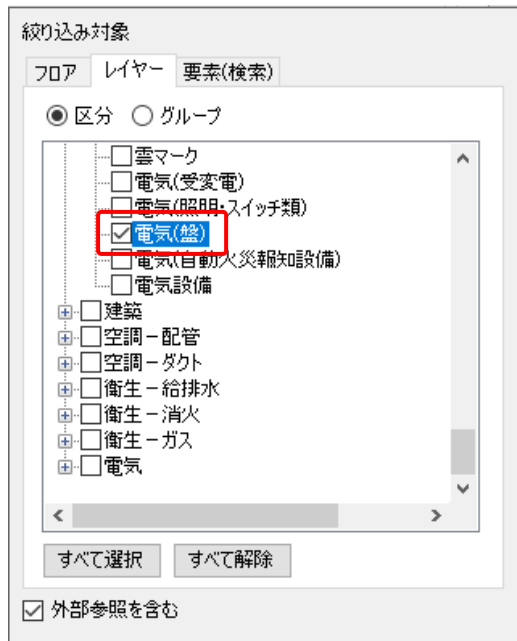
※盤名称と紐づけるため、必ず[部材情報]-[名称]を指定します。

- 6 表として値を出力する対象要素を絞り込みます。

[絞り込み対象]をクリックします。



- 7 [絞り込み対象]から、[レイヤー]タブの[汎用]-[電気(盤)]、[要素(検索)]タブの[機器・器具]-[盤類]にチェックを入れます。



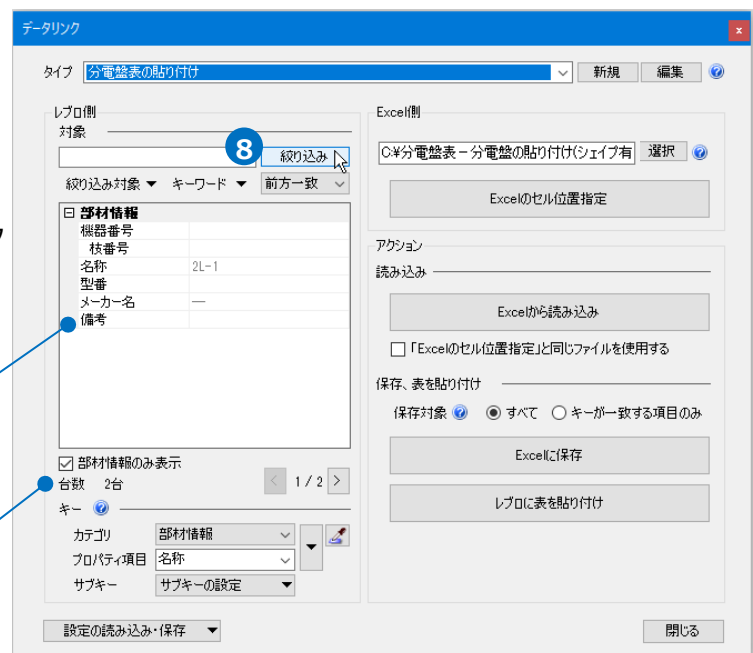
- 8 [絞り込み]をクリックします。

部材検索が実行され、検索キーワードと一致した部材が検索結果に表示されます。

リストに表示された部材がデータリンクの対象となります。

検索結果

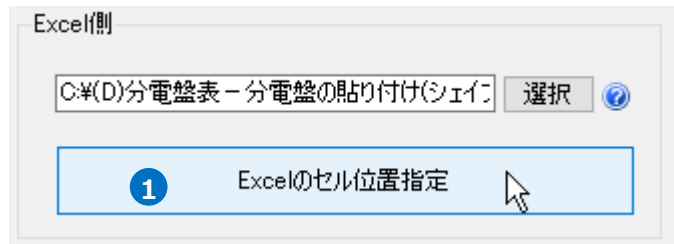
対象の台数



Excelのセル位置指定

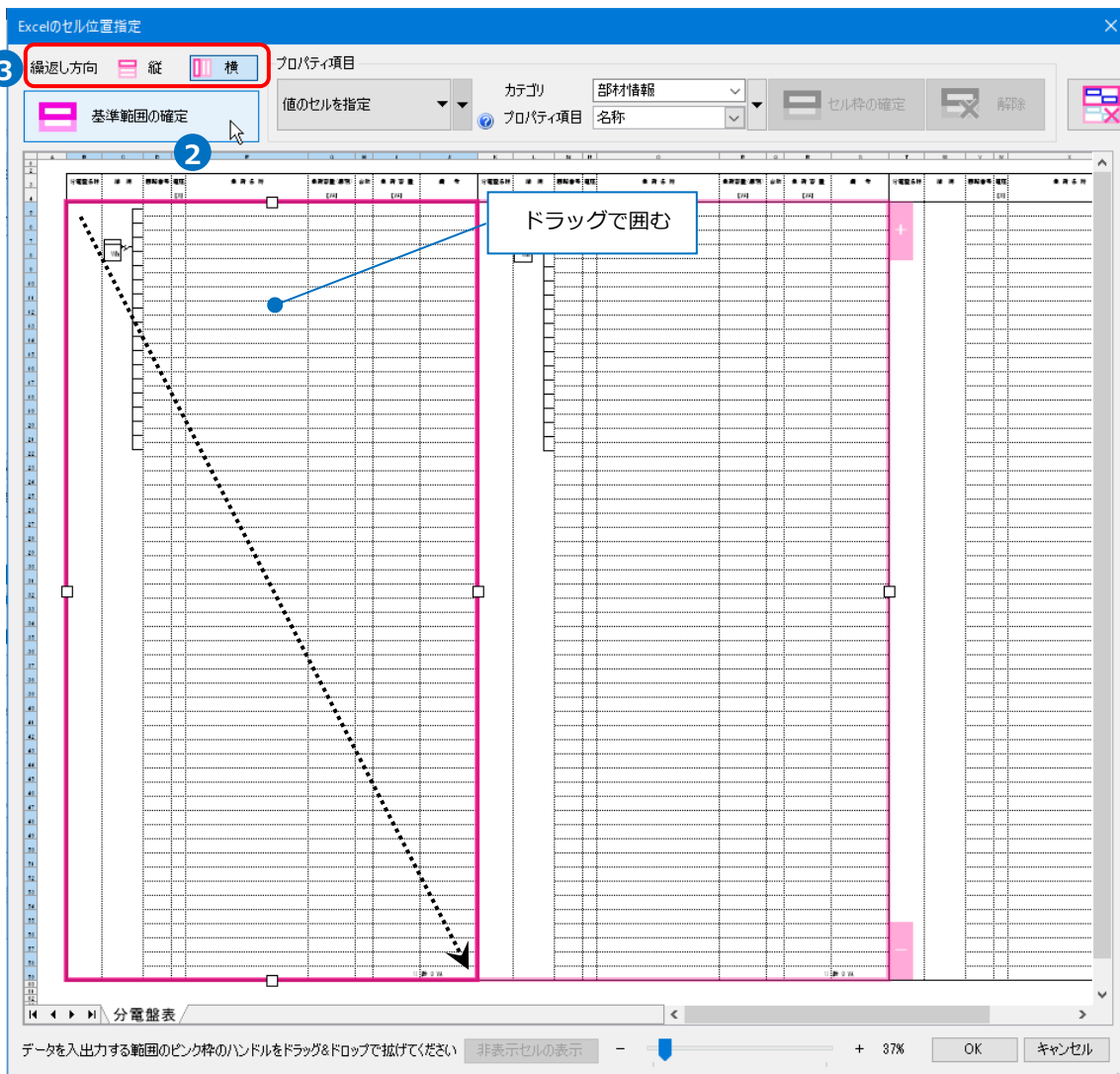
読み込む範囲の設定

- 1 [Excel側]の[Excelのセル位置指定]をクリックします。
[Excelのセル位置指定]ダイアログが開き、
選択したExcelファイルの内容が表示されます。



- 2 [Excelのセル位置指定]ダイアログで1つ目の要素のデータに該当する範囲を選択し、[基準範囲の確定]をクリックします。
基準となる範囲(濃いピンク色の枠)が確定します。

- 3 繰り返し方向を「横」と指定します。
基準となる範囲の横にデータが繰り返す範囲(薄いピンク色の枠)が表示されます。
ここで決められた範囲が、1シート分のデータ出力範囲です。



セルにプロパティ項目を割り当て

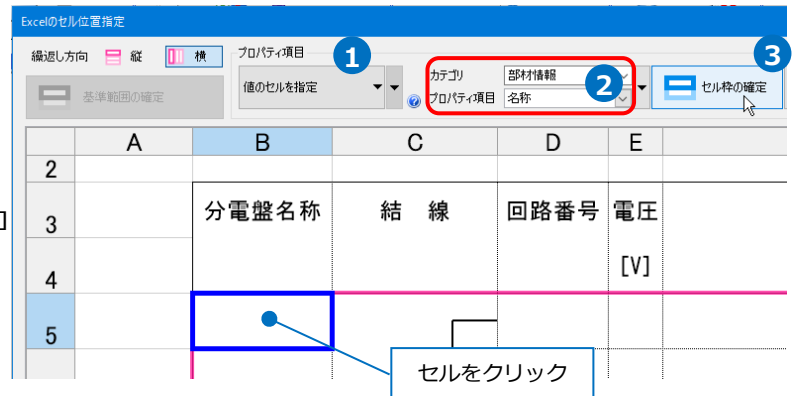
既存の項目を割り当て

① 項目を出力するセル(B5)を指定し、[プロパティ項目]は「値のセルを指定」を選択します。

② [カテゴリ]、[プロパティ項目]でレプロの要素と関連付ける項目を指定します。
[カテゴリ]：部材情報
[プロパティ項目]：名称

③ [セル枠の確定]をクリックします。

赤色枠内の選択したセルが青色枠で囲われ、相対位置が同じピンク色枠内のセルが水色枠で囲われます。

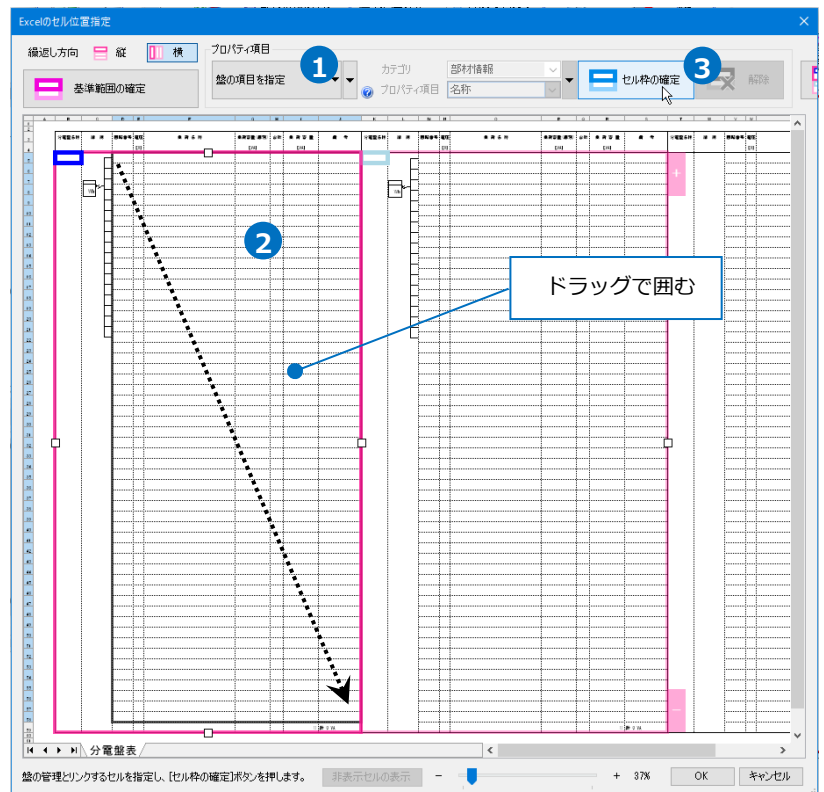


盤の管理

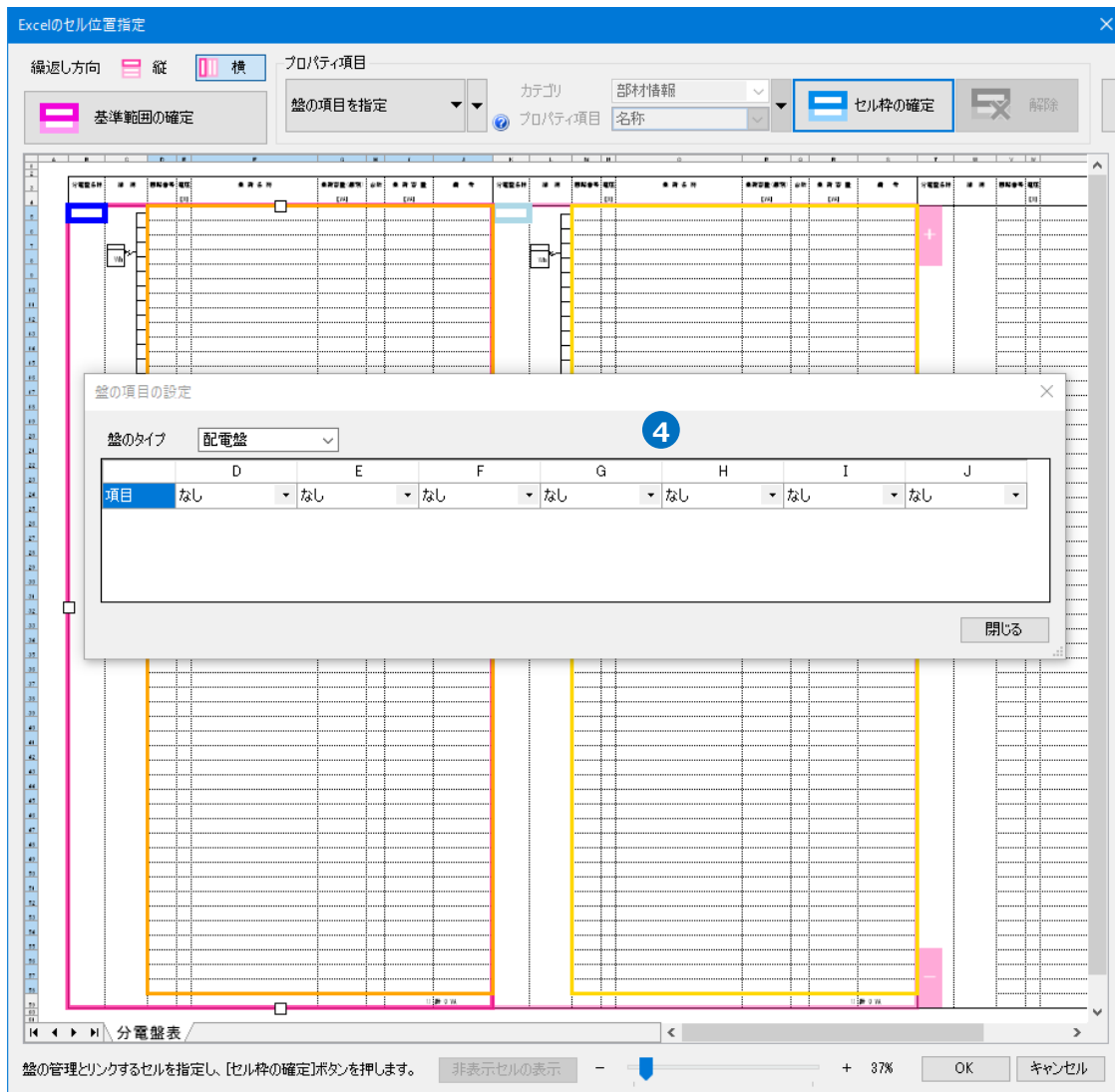
① [盤の管理]の情報を入力します。
[プロパティ項目]は「盤の項目を指定」を選択します。

② 情報を入力したい範囲 (D5~J58) を選択します。

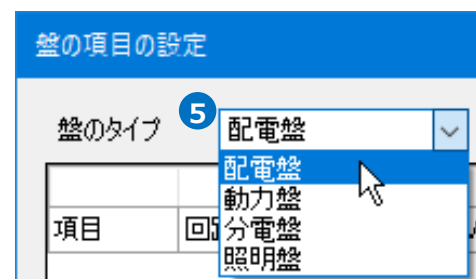
③ [セル枠の確定]をクリックします。



- 4 選択したセル枠が橙色で囲まれ、横の枠が黄色に変わり、[盤の項目の設定]ダイアログが表示されます。



- 5 盤の項目を設定します。
盤に割り当てられた「盤のタイプ」を選択します。

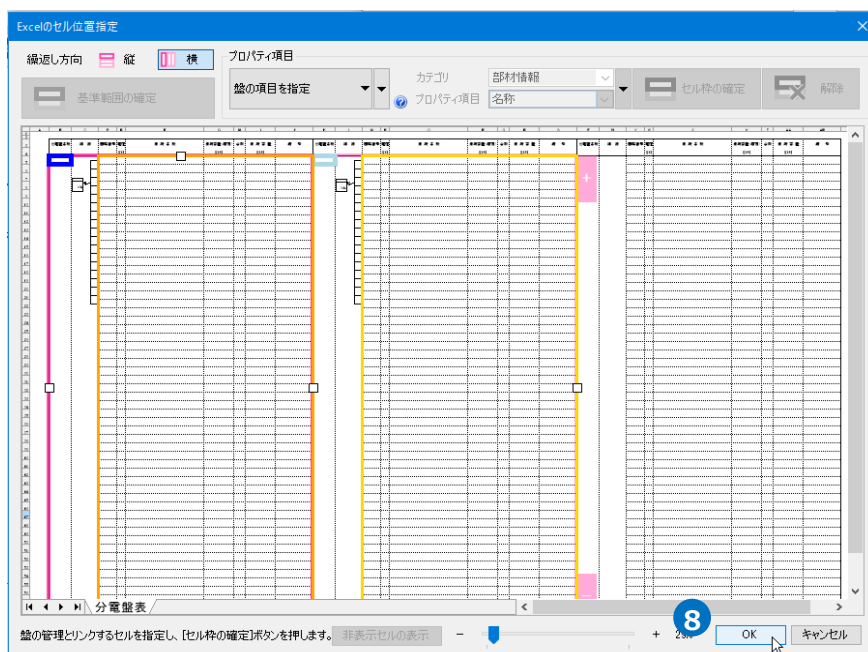


- 6 列ごとにリンクする項目をプルダウンから選択します。

番号	項目
6-1	回路番号
6-2	電圧[V]
6-3	負荷名称
6-4	負荷名称[VA](個別)
6-5	台数
6-6	負荷名称[VA]

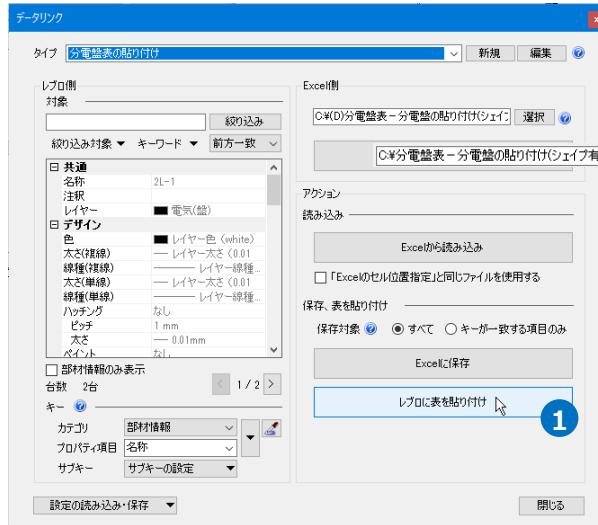
- 7 設定が完了したら[閉じる]をクリックして、[盤の項目の設定]ダイアログを閉じます。

- 8 セル枠をすべて設定後、[OK]をクリックします。



レブロに表を貼り付け

① [レブロに表を貼り付け]をクリックします。

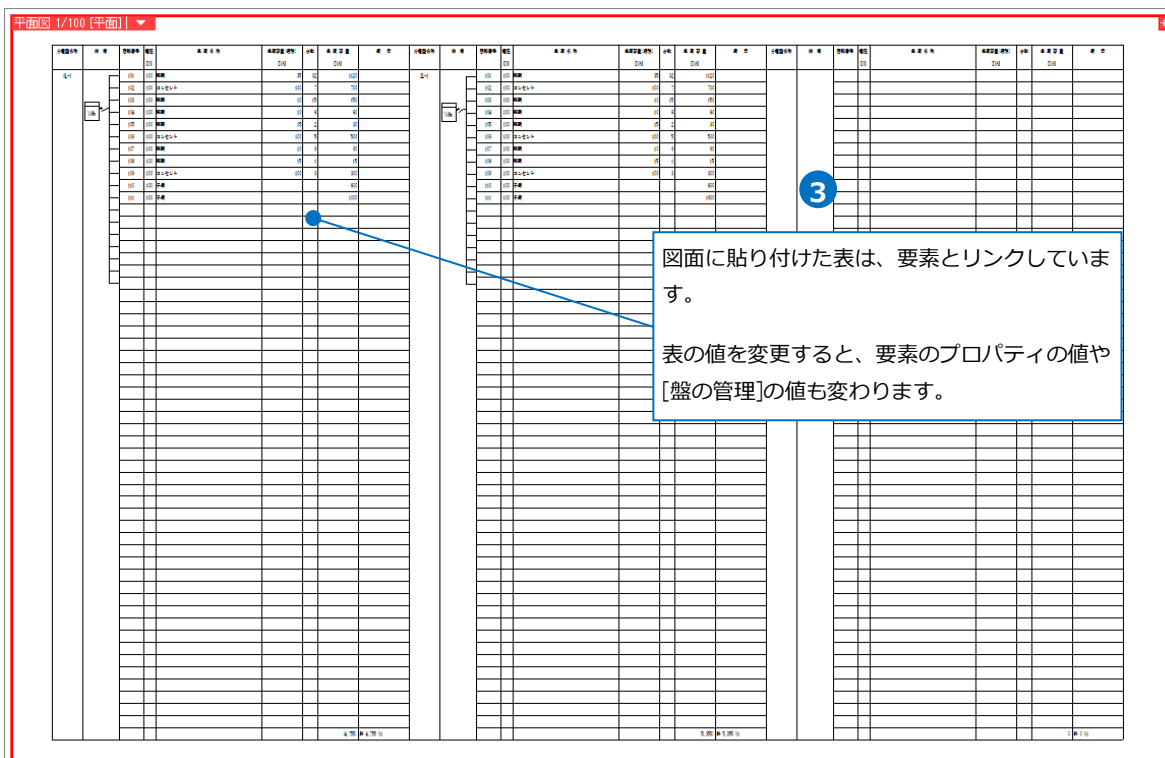


② レイアウトを「分電盤表」に切り替えます。



③ 表を貼り付ける位置でクリックします。

Excelの設定を基に、盤の情報を出力した表を図面に貼り付けます。



Memo

複数のシートが出力された場合、リボンでシートを選択して貼り付けることができます。

